

第六次鳴門市総合計画

実施計画

平成24年(2012年)度～平成26年(2014年)度

平成24年度実績まとめ



うずひめちゃん

平成25年 8月

鳴門市



うずしおくん

・・・鳴門市マスコットキャラクター・・・

目 次

I 実施計画の実績の取りまとめについて	1
II 総合計画体系図	2
III 成長戦略	4
IV 実施計画実績 総括表	5
V 実施計画実績	6
第1章 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	6
第1節 豊かで活力あふれるまち になると	6
第2節 伝えたい 魅力あふれるまち になると	12
第2章 ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	17
第1節 ひとにやさしく健康で安らげるまち になると	17
第2節 子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまち になると	25
第3節 たくましく生きる力を育むまち になると	28
第4節 生きがいあふれるまち になると	34
第3章 しっかり安心・快適住み良いまちづくり	38
第1節 安心して暮らせるまち になると	38
第2節 快適に暮らせるまち になると	43
第3節 身近に自然を体感できるまち になると	50
第4章 おおきく躍動みんなで創るまちづくり	53
第1節 全員参加で創るまち になると	53

I 実施計画の実績の取りまとめについて

策定基準日：平成25年4月1日

- 1 本市では、第六次鳴門市総合計画に基づき、計画的かつ効率的な行財政運営を進めるため、向こう3か年の具体的施策・事業を示した実施計画を策定している。
実施計画の進捗状況を把握し、必要に応じ所要の見直しを行うため、平成24年度末時点での進捗状況をまとめたものである。
- 2 個別の各事業について、上段には平成24年度実施計画の内容及び備考、下段には平成24年度の実績【進捗状況・実施内容・決算見込み・計画通りできなかった理由】を表記した。
上段のH24事業費の欄は、平成24年度の当初予算額を示しており、なお、補正及び前年度からの繰越などにより、H24事業費を決算見込みが上回った事業及び次年度への繰越があった事業については、以下のとおり最終事業費として（ ）書きで記載した。

- (1) 事業費 →平成24年度当初予算額
- (2) 最終事業費 →決算見込額+平成25年度への繰越額
- (3) 決算見込額 →平成24年度歳出決算見込み額
(平成23年度からの繰越決算見込額を含む)

- 3 平成23年度から24年度へ予算を繰り越した事業については、繰越額を決算見込みに含めるとともに、その額を決算見込みの下段に『 』書きで表記した。
なお、平成24年度から平成25年度へ予算を繰り越した事業については、繰越額を備考欄に『 』書きで記載した。

なお、「進捗状況」欄の区分は次のとおりとする。

- (1) 前倒し実施 →平成25年度以降のスケジュールの一部又は全部を前倒して実施した
- (2) 計画どおり →平成24年度の取り組み目標を達成できた
- (3) 未達成 →平成24年度の計画内容を達成できなかった
- (4) 未着手 →平成24年度に着手できなかった
- (5) 完了 →平成24年度で事業が完了した
- (6) 終了 →事業の見直し等を行い、平成24年度で事業を終了した

注) 記載内容について(実施計画部分は、平成24年度～26年度実施計画策定時の内容となる)

- (1) 事業名欄に「新」とあるのは、平成24年度以降の新規事業を表す。
- (2) 事業名欄に「魅-O-△」等とあるのは、成長戦略に位置付けられている事業を表す。
- (3) 事業費欄の表示は次の内容を示す。
 - ①平成24年度当初予算額
 - ②「-」は、事業費が経常的なもの、または計画事業費のみの算出が困難なもの、未定のものなど
- (4) 事業の進捗状況が計画どおりとならなかった場合、計画どおりできなかった理由を記入する。

II 総合計画体系図

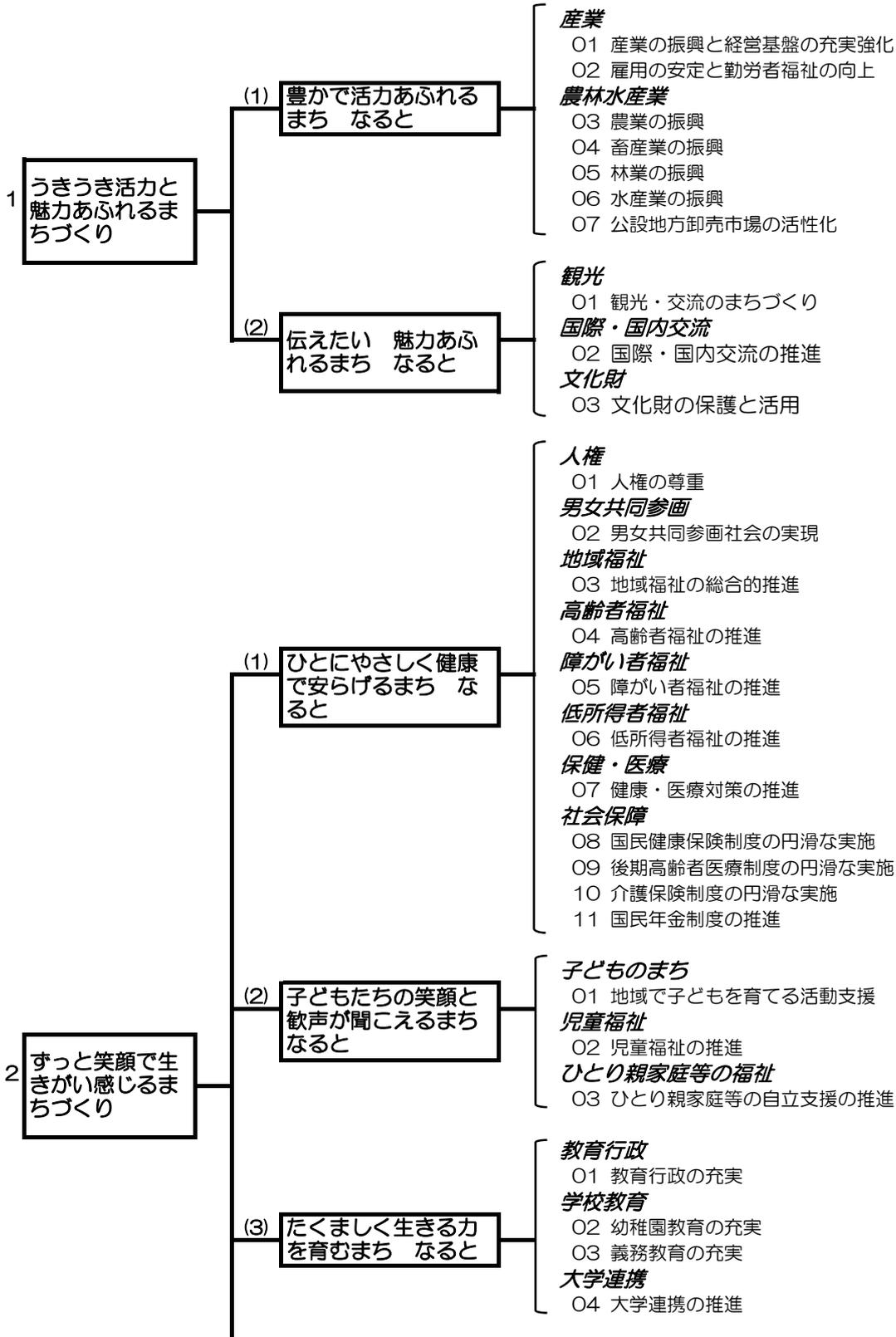
【将来都市像】

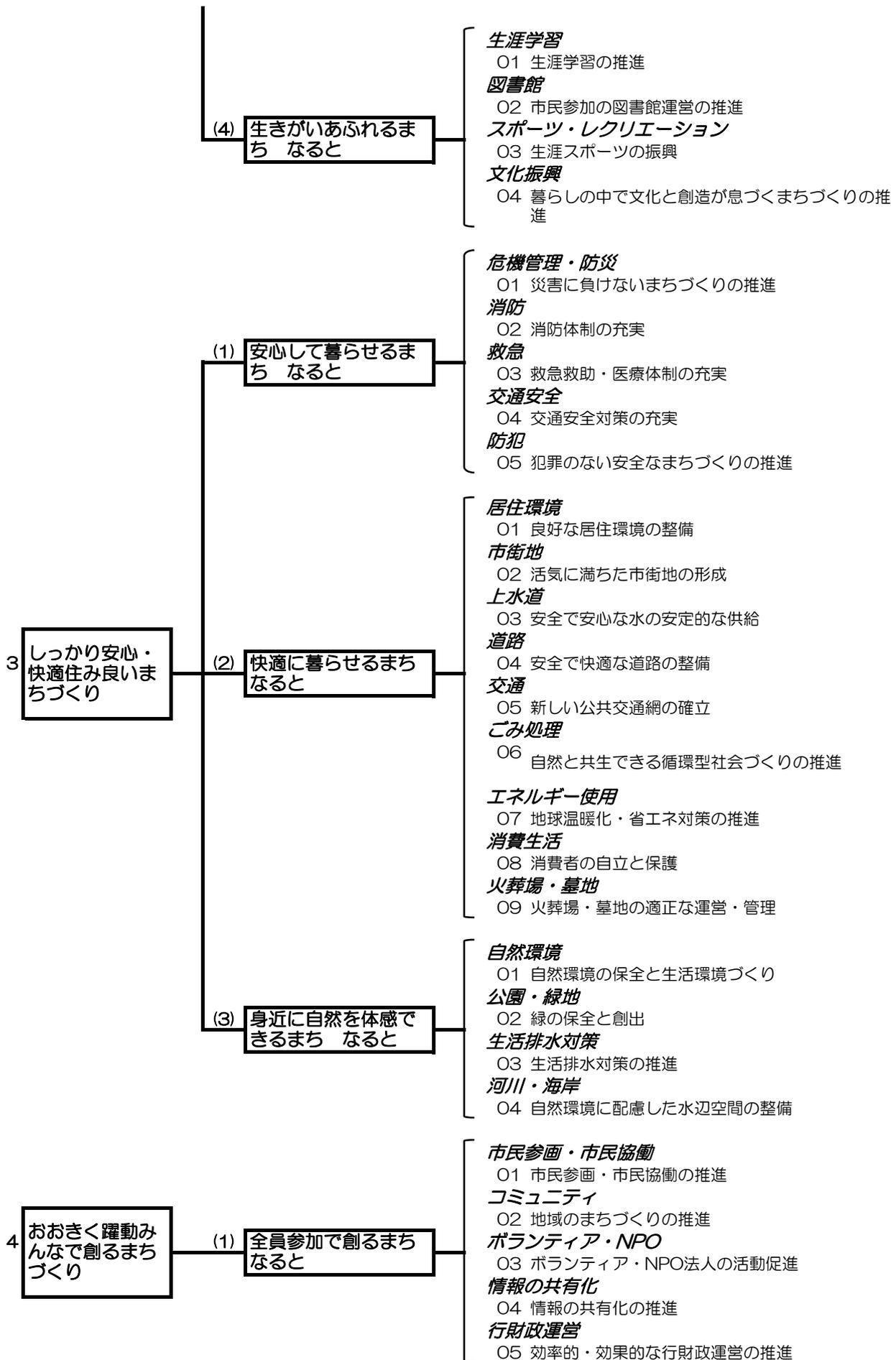
結びあう絆が創る 笑顔と魅力うずまく鳴門

【基本政策(大項目)】

【政策(中項目)】

【小項目・施策】





Ⅲ 成長戦略

戦略1 だれにも知ってもらえる 魅力づくり ～交流の輪が広がるまち になると～

魅

- 1 「鳴門ブランド」力の強化
 - ① 鳴門ブランドづくり
 - ② 地場産業の育成・振興
 - ③ 農業・漁業経営の安定化とブランド化の推進
 - ④ 農業の高度化
 - ⑤ 観光ブランドづくり
 - ⑥ 外国人観光客の誘客促進
 - ⑦ 文化財の保護と活用
 - ⑧ 公園の整備
 - ⑨ 暮らしの中で文化と創造が息づくまちづくりの推進
 - ⑩ 景観に配慮したまちづくりの推進
 - ⑪ 「鳴門ブランド」の情報発信強化
- 2 市民との協働によるにぎわいと交流の創出
 - ① にぎわいと交流の創出
 - ② 国際・国内交流の推進
 - ③ 市民参加型イベントの開催（観光、スポーツ、文化、交流など）

戦略2 だれもが住み続けたい まちづくり ～だれもが元気になるまち になると～

住

- 1 住み心地の良いまちづくり
 - ① 危機管理・防災体制の強化
 - ② 消防・救急体制の充実
 - ③ 公共交通機関の確保と整備
 - ④ 循環型社会への取り組み
 - ⑤ 地球温暖化・省エネ対策の推進
 - ⑥ 道路網の整備
 - ⑦ 公共下水道事業の推進と水洗化率の向上
 - ⑧ 合併処理浄化槽の普及促進
 - ⑨ 住宅ストックの有効活用
 - ⑩ 安心・快適な給水の確保
 - ⑪ 商店街等の基盤強化
- 2 元気で健康に暮らせるまちづくり
 - ① 次世代育成支援対策行動計画の推進
 - ② 高齢者福祉の推進
 - ③ 障がい者福祉の推進
 - ④ 健康・医療対策の推進
 - ⑤ 介護予防事業の拡充・推進
 - ⑥ 女性子ども支援センター事業の推進
- 3 いきいきと働くことができるまちづくり
 - ① 地場産業の育成・振興
 - ② 農業・漁業経営の安定化とブランド化の推進
 - ③ 農業の高度化
 - ④ 企業誘致の推進
 - ⑤ 就業機会の拡大
 - ⑥ 労働力の確保

戦略3 だれもが輝く 人づくり ～一人ひとりが主役のまち になると～

人

- 1 鳴門のまちを担う人づくり
 - ① 教育行政の充実
 - ② 幼稚園教育活動の充実
 - ③ 義務教育の充実
 - ④ 校種間連携の充実
 - ⑤ 生涯学習の推進
 - ⑥ スポーツ活動の推進
 - ⑦ まちづくりを支える担い手の育成
- 2 鳴門の人が輝く仕組みづくり
 - ① 市民参画・協働の推進
 - ② 情報の共有化の推進
 - ③ コミュニティ活動の推進
 - ④ ボランティア・NPO法人の活動促進
 - ⑤ コミュニティビジネスの推進
 - ⑥ 男女共同参画社会の実現
 - ⑦ 大学連携の推進
 - ⑧ 行財政改革の推進

IV 実施計画実績 総括表

(単位：千円)

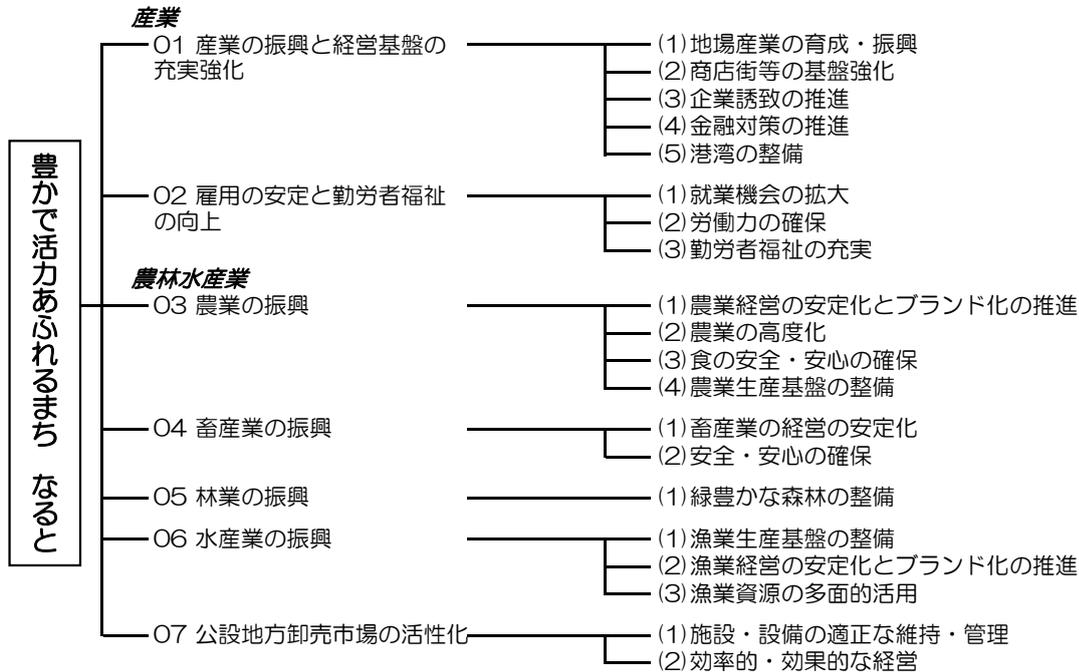
項 目	平成 24年度 事業数	平成23年度から 24年度への繰越	平成24年度事業費			進 捗 状 況					
		繰越決算見込み額	計画額 (当初予算額)	最終事業費 (H25への 繰越を含む)	決算見込み額 (H23からの 繰越を含む)	前倒し 実施	計 画 どおり	未達成	未着手	完了	終了
1 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	32	0	113,851	107,793	107,793	0	29	0	0	0	3
(1) 豊かで活力あふれるまち なると	16	0	64,232	63,176	63,176	0	15	0	0	0	1
(2) 伝えたい 魅力あふれるまち なると	16	0	49,619	44,617	44,617	0	14	0	0	0	2
2 ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	55	306,349	1,750,904	2,338,792	1,297,244	0	50	4	0	1	0
(1) ひとにやさしく健康で安らげるまち なると	23	0	424,447	360,622	360,622	0	21	2	0	0	0
(2) 子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまち なると	8	0	182,234	183,747	183,747	0	8	0	0	0	0
(3) たくましく生きる力を育むまち なると	14	306,349	1,097,420	1,750,550	709,002	0	12	2	0	0	0
(4) 生きがいあふれるまち なると	10	0	46,803	43,873	43,873	0	9	0	0	1	0
3 しっかり安心・快適住み良いまちづくり	43	423,123	1,187,355	2,226,860	1,164,266	0	29	10	0	4	0
(1) 安心して暮らせるまち なると	16	173,579	336,047	871,419	347,999	0	10	4	0	2	0
(2) 快適に暮らせるまち なると	20	3,780	291,653	553,440	277,662	0	16	2	0	2	0
(3) 身近に自然を体感できるまち なると	7	245,764	559,655	802,001	538,605	0	3	4	0	0	0
4 おおきく躍動みんなで作るまちづくり	23	0	761,859	757,114	757,114	0	21	0	0	1	1
(1) 全員参加で創るまち なると	23	0	761,859	757,114	757,114	0	21	0	0	1	1
1 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	32	0	113,851	107,793	107,793	0	29	0	0	0	3
2 ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	55	306,349	1,750,904	2,338,792	1,297,244	0	50	4	0	1	0
3 しっかり安心・快適住み良いまちづくり	43	423,123	1,187,355	2,226,860	1,164,266	0	29	10	0	4	0
4 おおきく躍動みんなで作るまちづくり	23	0	761,859	757,114	757,114	0	21	0	0	1	1
合 計	153	729,472	3,813,969	5,430,559	3,326,417	0	129	14	0	6	4

※「最終事業費」：決算見込み額+平成25年度への繰越額（総額：2,104,142千円）

V 実施計画実績

第1章 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり 第1節 豊かで活力あふれるまち なんと

【政策】 _____ 【施策】 _____ 【基本事業】 _____



【O1 産業の振興と経営基盤の充実強化－(1)地場産業の育成・振興】

(単位：千円)

No.86	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	魁-1-② ビジネスサポーター制度事業	様々な課題を抱える中小企業及び個人事業主、起業予定者に対し、専門的知識や経験を有する者（サポーター）を派遣することにより、経営基盤の強化や起業支援を行い、本市商工業の発展と活性化を推進する。	200	
担当課		商工政策課		
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	「ビジネスサポーター」に企業OBだけでなく、現役で活躍している者も登録できるように改正し、利用実績は利用者数3社に、各3回計9回の派遣を行った。		120	

No.87	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	産業版出前市長室開催事業	産業分野ごとに、課題やその解決策について話し合う「産業版出前市長室」を開催し、市長・市幹部職員と事業者が意見交換を行うことにより、行政と事業者との相互理解を深め、より実効性のある施策に反映し、本市経済の活性化を図る。	65	
担当課		商工政策課		
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	平成24年度は2回実施した。 【開催実績】 第1回（7月30日） 障がい者福祉施設関係者 第2回（11月1日） 大麻町商工会		3	

No.88	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	コミュニティ・ビジネス推進事業（地域経済の活性化）	地域における様々な課題（社会福祉、環境保全、まちおこし、観光など）の解決を、地域住民自らが主体となり、地域資源を活かしながら、ビジネスの手法で取り組んでいくコミュニティビジネスを推進することで、地域の活性化を図る。	—	
担当課		商工政策課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	NPO法人の設立やコミュニティビジネスの創業について専門的知識を持つ者をビジネスサポーターとして登録し、コミュニティビジネスの起業推進に努めた。また広報紙や企業振興パンフレットにより、制度の周知を行った。	—	

No.104	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	新 魅-1-② 魅-1-④ 農漁業6次産業化推進事業	6次産業化サポートセンター（徳島県商工会連合会）等関係機関と連携し、農漁業の6次産業化や農商工連携への取り組みを進め、生産者の所得確保と付加価値の拡大や新ビジネスの創出による産業の高度化を図る。	853	
担当課		農林水産課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	ブランド化や付加価値の創出に向けた京阪神主要市場などへのトップセールスを実施した。またポートレース鳴門で6次産業化実証フェアを開催し、生産者所得の向上や商品の付加価値の拡大を推進した。また梨を利用した果実酒の開発など、新たな商品開発による産業の底上げのため、「鳴門うずしお果実酒リキュール特区」の認定を受けた。	833	

No.89	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	伝統的工芸品産業振興事業	国の伝統的工芸品である大谷焼の技術・技法の保護に努め、大谷焼陶業協会とともに振興計画を推進し、県外での展示会開催や窯まつりへの支援を継続することにより振興を図る。その他本市が誇る伝統的産業を各種キャンペーン等で一体的にPRする。	1,357 最終事業費 (1,449)	
担当課		商工政策課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	「大谷焼の里スプリングフェスタ」や「窯まつり」の実施により、大谷焼のPRに努めた。また若手3人が開発した新商品の展示会を開催した。大谷焼の他の地場産品についても、県内外の各種キャンペーンに参加し、PRを行った。	1,449	

No.90	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	プレミアム付商品券発行事業	厳しい経済情勢を踏まえ、市内の需要喚起及び消費を促進するためにプレミアム付商品券を発行することで地域経済の活性化に寄与する。	5,000	
担当課		商工政策課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	終了	10%のプレミアムを付けた「うずとく商品券」1億1千万円分を鳴門商工会議所と連携して発行し、短期間に経済効果を導くため、使用期限を設定した。換金額：1億974万7千円（換金率：99.77%）	5,000	

【O1 産業の振興と経営基盤の充実強化－(3)企業誘致の推進】

(単位：千円)

No.91	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-3-④ 住-3-⑥ 企業誘致推進事業	県内外の優良企業を「なんとソフトノミックスパーク」などへ誘致することにより、就業機会の増大や地域経済の活性化、市民所得の向上等を図り、活力あるまちづくりを推進する。	17,319	
担当課：商工政策課				
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	「なんとソフトノミックスパーク」のB-2号地にJTECが進出した。また工場立地法地域準則条例を制定し、本市の自然的、社会的条件に応じた工場敷地の緑地面積率の緩和を実施した。	17,070	

【O2 雇用の安定と勤労者福祉の向上－(1)就業機会の拡大】

(単位：千円)

No.92	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
新	住-3-⑤ 住-3-⑥ 鳴門市合同就職面接会開催事業	求職者や新卒者を対象に合同就職面接会を開催し、市内企業の雇用促進を図る。	343	
担当課：商工政策課				
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	大学・高校の新卒者及び一般求職者を対象に、10月24日に開催した。参加企業22社、参加者145人であり、うち就職者は10人であった。	308	

【O3 農業の振興－(1)農業経営の安定化とブランド化の推進】

(単位：千円)

No.105	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	魅-1-③ ブランド産地推進事業(農業)	鳴門ブランドの堅持と更なる浸透を図るため、鳴門市ブランド戦略の基本方針や振興計画等を定めた「鳴門ブランド戦略計画書」に基づき、農協・関係機関等と連携しながら生産・流通・販売振興に継続的に取り組み、各品目ごとに生産者の所得を確保していくことで、本市農産物の総合ブランド化を図る。	1,385 最終事業費 (2,150)	
担当課：農林水産課				
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	JAと連携した、農産物のPR活動に取り組んだ。JA里浦(かんしょ：東京・京阪神)、JA大津(かんしょ・だいこん・れんこん：岡山・愛媛)、JA徳島北(らっきょう：東京・神奈川・愛知・鹿児島)、3事業主体、4品目。 また産地に甚大な被害を及ぼしている外来生物対策に取り組んだ。	2,150	

No.106	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	人-1-⑦ 農業担い手育成対策事業	認定農業者及び農業生産法人等の担い手の育成・確保による農業・農村の活性化と農地の効率的利用促進、耕作放棄地の解消を目指し、引き続き、経営改善計画の作成指導や優良農地の担い手への利用促進と農業の高度化を進める。また、農業生産法人等の多様な形態による農業の担い手の確保を目指し、支援内容を含めた説明や情報の提供を行う。	—	
担当課		農林水産課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		平成25年3月で認定農業者の認定件数を378件とするなど、認定農業者や農業生産法人などの担い手の育成・確保に努め、効率的かつ安定的な農業構造の確立を図った。また経営改善計画の作成指導などを実施し、営農意欲の高い農業者などへの支援を行った。	—	

No.107	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	人-1-⑦ 農業担い手育成対策事業 (新規就農者養成塾)	新たに本市で就農を希望する人や農業に興味のある人・法人等に対して広く就農機会や農地を紹介するとともに、農業委員との連携により、パートナー対策に取り組むなど、生産に必要な知識等を指導、普及しながら幅広い分野より重層的に本市農業の担い手を育成・確保する。	22,821	
担当課		農林水産課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		関係機関からなる支援チームによって、農業技術・経営に関する研修、貸付・売買希望農地のあっせん等、新規就農者養成活動に努めた。 また国の新規就農総合支援事業を活用して、新規就農計画を申請した17人に給付金による助成を行った。	20,250	

【O3 農業の振興－(2) 農業の高度化】

(単位：千円)

No.108	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	魅-1-③ 人-1-① 地産地消推進事業	新鮮かつ安全、安心な市内農水産物を販売する場所や利用を促すための環境整備を図ることにより、市民一人ひとりが食の大切さを見直し、心身の健康を保ち、豊かな人間性を育めるよう、食育の一環として地元食材の市内での流通拡大による地産地消を推進する。	310 最終事業費 (314)	
担当課		農林水産課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		新鮮かつ安全、安心な市内農水産物を販売する産直市（鳴門ウチノ海新鮮市など）に対する継続的な開催支援に取り組み、地元食材の市内での流通拡大による地産地消を推進した。	314	

【03 農業の振興－(4)農業生産基盤の整備】

(単位：千円)

No.109	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	農地・水保全管理支払交付金事業	地域において農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るため、地域ぐるみで効果の高い共同活動と、農業者ぐるみでの先進的な営農活動を、一体的かつ総合的に実施する。	4,800	
			最終事業費 (5,664)	
	担当課：農林水産課			
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	農業者・地域住民が一体となった各地域における15団体の活動組織において、水路浚渫、遊休地の草刈りや景観保全等の共同活動が実施された。	5,664	

【05 林業の振興－(1)緑豊かな森林の整備】

(単位：千円)

No.110	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	鳥獣被害対策事業	市内全域で、農作物に対する野生鳥獣による被害が大きいため、引き続き捕獲檻および侵入防止用防護柵の設置をすすめ、農作物への被害防止と野生生物との棲み分け・共存を図る。	2,277	
	担当課：農林水産課			
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	イノシシ用捕獲檻を6基購入し、鳴門市有害鳥獣駆除対策協議会に委託し、設置・管理および駆除を実施した。	2,081	

【06 水産業の振興－(1)漁業生産基盤の整備】

(単位：千円)

No.111	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	徳島県海面環境保全推進事業（掃海事業）	漁業環境の悪化や水産資源の枯渇による漁獲高の減少対策として、漁場の環境保全に努める為、小型底曳網漁船を使用して堆積部を引き上げ、可燃物は焼却処理、不燃物は廃棄物処理業者に引き渡し処理する。	3,066	
			最終事業費 (3,219)	
	担当課：農林水産課			
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	徳島県北部底曳き網協会所属漁船により、播磨灘沖において海底に沈降している堆積物を除去し、適切に処理を行った。	3,219	

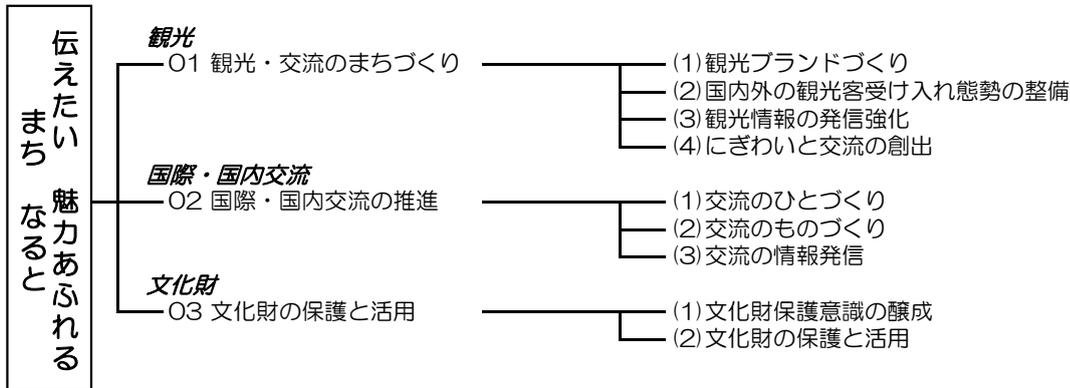
【06 水産業の振興－(2)漁業経営の安定化とブランド化の推進】

(単位：千円)

No.112	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	魅-1-③	水産物の販売や消費促進のため、新鮮な水産物の捌き方を生産者が直接指導する「旬の魚の捌き方教室」や鳴門ワカメの料理教室の実施や販路拡大のため、県内外でPR活動を実施する。	4,436	
	ブランド産地推進事業 (水産)		最終事業費 (4,715)	
担当課：農林水産課				
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	本市水産物の消費促進および販路拡大のため、「旬の魚の捌き方教室」「鳴門わかめの料理教室」「なんと海のブランド拡大事業」など、県内外でのPR活動等を実施した。 さらに、本市の特産品である鮮魚や農産物・加工品等を販売する、農水産物フェアとうずトラ市を開催した。		4,715	

第1章 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり
第2節 伝えたい 魅力あふれるまち なると

【政策】 ———— 【施策】 ———— 【基本事業】



【01 観光・交流のまちづくり－(1)観光ブランドづくり】

(単位：千円)

No.94	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	なると観光ブランド化推進事業（鳴門公園の世界遺産化に向けて）	市内の各観光地のブランド化を推進し、広域エリアからの更なる誘客を図る。世界遺産及び国指定文化財への登録を目指す取り組みを検討し、他市や市民等との連携を模索しつつ、多様なアイデアや知恵を吸収し、積極的に推進していく中で観光ブランド化を図る。	— 最終事業費 (551)	
担当課：観光振興課				
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	淡路サービスエリアにおいて世界遺産化の観光キャンペーンを実施し、市地域バスや公用車3台にラッピングを行い、鳴門公園内に幟を立てるなど、世界遺産化に向けた市民の機運醸成に努めた。 また10月には若い世代を対象に鳴門公園内において婚活ウォーキングを実施し、210人が参加した。		551	

No.95	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
新	魅-1-⑤ 魅-1-⑪ 地域の観光資源活用による観光客誘致事業	阿波踊りや徳島ヴォルティスと連携したイベント等を開催するとともに、本市のゆるキャラなどを活用し、本市の知名度と魅力アップを図り、観光客やサポーターの誘致を促進する。	3,713	
担当課：観光振興課				
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	徳島ヴォルティスのイベントや淡路SAでの観光キャンペーンに、本市マスコットキャラクター「うずしおくん」を活用するとともに、マスコットキャラクターの絵はがき作成・配布により本市の知名度向上を図った。 また本市にゆかりの深い方に委嘱する「鳴門観光大使」を設置し、カリスマ添乗員「平田進也」氏による阿波おどり来場ツアーを実施したほか、タレント「板東英二」氏をビジュアルに起用した観光ポスターを作成した。		436	

No.96	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	魅-1-⑤			
	阿波踊り振興事業	本市を代表する観光資源である「阿波おどり大会」について、鳴門駅西側特設演舞場や関連イベント等を充実させ、県外客等の集客増加を図ることにより、地域経済の活性化並びに観光ブランド化に取り組む。	12,058	
	担当課 観光振興課			
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	アニメとタイアップしたポスターを製作するとともに、西演舞場での声優トークショー、鳴門観光大使「平田進也」氏によるテープカット、「にわか連」参加者への特製手ぬぐいのプレゼントなどを実施し、阿波踊り期間中、70,000人の観光客で盛り上がった。 また、期間中キョーエイ鳴門駅前店にて「写真で振り返る鳴門の阿波おどり60年」を開催し、阿波踊り振興に努めた。	12,050	

No.97	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	魅-1-⑤			
	周遊モデルルート開発事業	魅力ある観光モデルルートの企画策定により、訪れる人が快適に本市で過ごせるよう滞在型観光を促進し、交流人口の増大を図る。	-	
	担当課 観光振興課			
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	鳴門西エリア等において、新たな体験プログラムの開発を行った。県外の観光客誘致に向けてモニターツアーを実施し、県内観光客向けには地元イベントでのキャンペーンによりPRを行った。 滞在型観光の総合パンフレット「わくわく体験鳴門」を作成し、各種体験プログラムや観光施設と体験メニューを回るモデルコースのPRを行った。	-	

【O1 観光・交流のまちづくり-(2)国内外の観光客受け入れ態勢の整備】

(単位：千円)

No.98	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	人-1-⑦			
	観光ボランティアガイド育成事業	観光客とふれあいながら、本市の観光資源を紹介・案内できる市民参加による「なんと観光ボランティアガイド」を育成し、観光案内の要望に対応できる受入態勢の整備を図る。	300	
	担当課 観光振興課			
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	観光ボランティアガイド養成講座を開催した。また養成講座受講者がボランティア会員として定着していくような組織づくり、体制強化を図った。	300	

No.99	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
新	魅-1-⑤	法人化される観光協会が中心となり、行政にはできない幅広い観光事業の展開を図るため、観光協会の組織力強化の支援を行う。	18,000	
担当課		観光振興課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		航空業界OBを事務局長として採用するなど、組織体制の強化を図った。 理事会・総会で観光協会を一般社団法人として法人化することについて承認を受け、設立準備委員会を設置して法人化に向けた準備を進め、10月2日、「一般社団法人鳴門市うずしお観光協会」として法人設立登記を行った。	18,000	

【O1 観光・交流のまちづくり-(4)にぎわいと交流の創出】

(単位：千円)

No.100	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	瀬戸内四都市広域観光推進事業	神戸市、倉敷市、琴平町、鳴門市の四都市が手を結び、魅力の高い広域の周遊ルートを設定し、訪日外客を含む全国からの観光客を対象とした、共同による広域観光誘致事業を実施し、圏域への観光客の誘致を図る。	1,033	
担当課		観光振興課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		インバウンド促進事業として、中国語対応の瀬戸内四都市周遊観光パンフレットを作成するとともに、平成25年度「ビジットジャパン地方連携事業」の実施に向けた調査・検討を行った。 また「アーキウォークプロジェクト」を引き続き情報発信するとともに、九州圏における観光PRとして、メディア訪問や観光キャンペーンを行った。	1,000	

No.101	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	魅-2-①	徳島ヴォルティスやサポーターと連携しながら、パブリックビューイングやホームゲームでのイベントなどを実施し、市民の応援の気運を盛り上げ、スポーツを通じた新たな交流とにぎわいを創出する。	1,700	
担当課		観光振興課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		和菓子作り体験と徳島ヴォルティスのホームゲーム観戦を組み合わせた婚活イベントを実施した。また来場した鳥取サポーター100人に「茶道裏千家鳴交会」による呈茶の接待を行い、アウェイゲームの岡山戦会場で阿波踊りをはじめとする観光PRも行った。 市民団体「和緒ー鳴門」と連携し、市文化会館にてパブリックビューイングを開催し、約450人が来場した。市地域バスにヴォルティスの応援を呼びかけるラッピングを行った。	614	

No.102	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	魅-2-③ コンベンション誘致支援事業	鳴門市内または県内で開催される会議や学会、スポーツ大会等のコンベンション誘致は、市内宿泊を行うものを対象として開催支援助成金を交付し、市内への流入人口増及び地域経済の活性化を促進する。	880 最終事業費 (1,300)	
担当課		観光振興課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	国民文化祭が徳島県で開催されるにあたり、関連団体のコンベンション誘致を行ったほか、庁内各部署で把握している全国大会等の情報を収集し、個別にアプローチを行った。 より効果的なコンベンション誘致のため、助成金申請にかかる継続大会への助成について要綱改正を行った。	1,300	

No.103	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	新 魅-2-③ 自転車王国inNARUTO 開催事業	本市の美しいロケーションを最大限に生かし、子どもから大人まで参加できるサイクリング等のスポーツイベントを開催し、地域のにぎわい創出を通じた観光ブランド化と生涯スポーツの推進を図る。	4,889	
担当課		観光振興課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	終了	「自転車王国とくしまライド in NARUTO」を11月18日に開催した。五輪日本代表選手を招聘したほか、ルネッサンスリゾートナルトで前夜祭や家族で本イベントを楽しんでもらう「参加者応援&観光バスツアー」を実施した。 当日は65kmと23kmの2コースについて、県内外から合計で677人の自転車愛好家が参加した。	4,889	

【O2 国際・国内交流の推進-(1)交流のひとづくり】

(単位：千円)

No.30	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	魅-1-⑥ 魅-2-② 国際・国内交流推進事業	鳴門市とドイツ・リュネブルク市による姉妹都市盟約及び中国・張家界市との友好都市提携に基づく交流事業を推進するとともに、中国・青島市、桐生市、会津若松市、宮古島市についても友好を深める事業の推進を図る。	2,244	
担当課		文化交流推進課・観光振興課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	第19回リュネブルク市親善使節団(18人)を迎え、鳴門日独友好協会をはじめとする市内の関係団体や板東地区等の地元住民、民間事業者等との交流プログラムをととして市民交流を深めた。	957	

【O2 国際・国内交流の推進-(2)交流のものづくり】

(単位：千円)

No.31	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	ドイツ館活性化事業	ドイツ館でのイベントを実施することで、全国に情報発信するとともに、日独国際交流の推進を図る。	720	
担当課		文化交流推進課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	終了	第19回ドイチェス・フェストinなんとを開催し、ドイツ館を中心としたにぎわいづくりに努めるとともに、ドイツ人ジャズピアニストによるジャズコンサートを行うなど、日独交流のさらなる進展を図った。	720	

【O3 文化財の保護と活用－(2)文化財の保護と活用】

(単位：千円)

No.139	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	魅-1-⑦ 福永家住宅・塩田保存活用事業	全国で唯一残る近代化以前の製塩形態を残す福永家住宅の保存活用を進めるための手法を検討しながら、公有化した建物・塩田の修復と公開活用を行う。	810 最終事業費 (1,868)	
担当課		生涯学習人権課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		所有者からの寄付により全ての建物及び宅地の3/4が市有化された。地域住民やボランティアを募り小規模な文化財修理と公開事業を実施した。宅地・塩田跡を水害から守るため、排水機能の充実に向けて検討を進めた。	1,868	

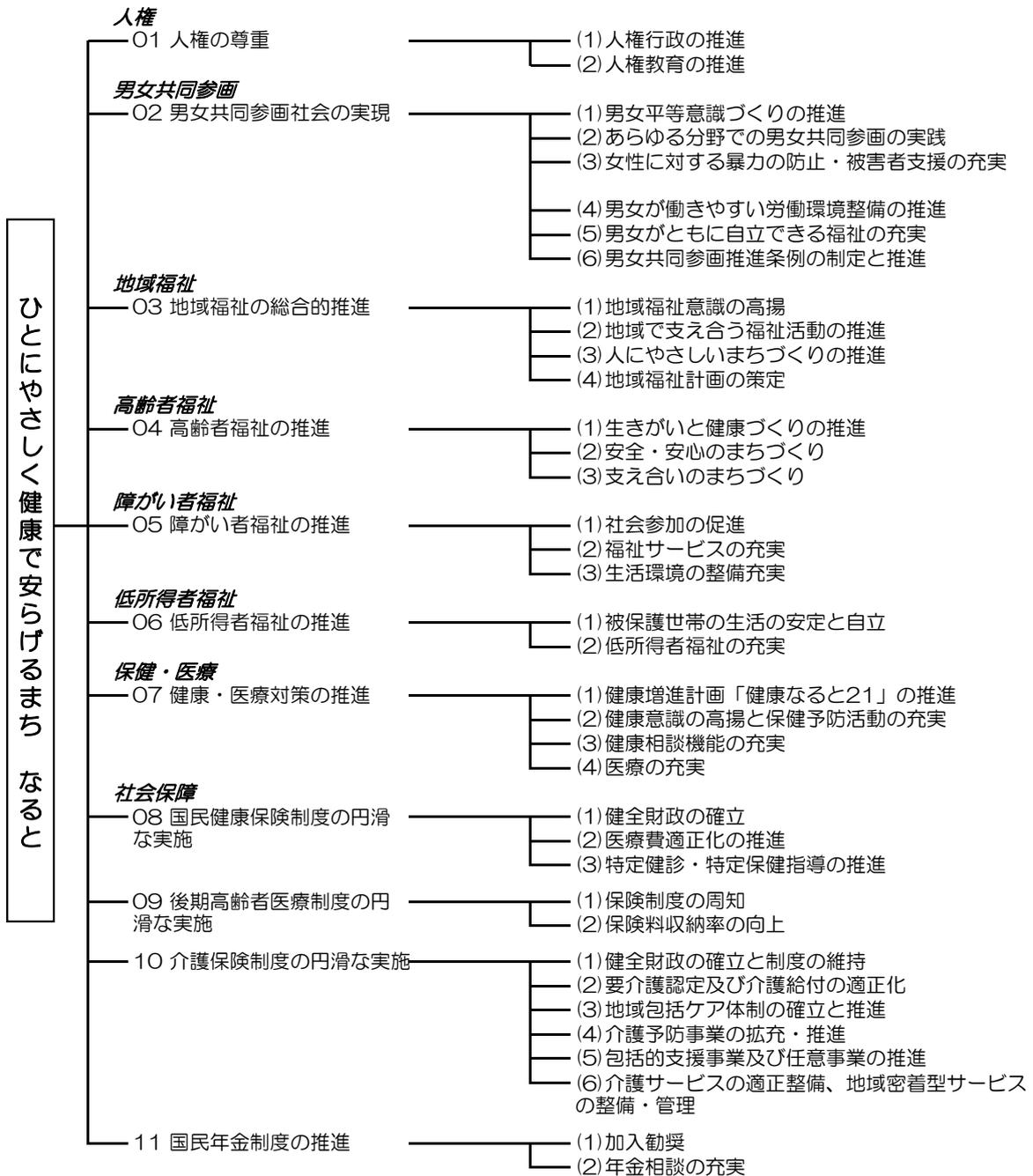
No.140	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	魅-1-⑦ 鳴門板野古墳群整備活用事業	阿波の国を代表する古墳時代前期を中心とする墳墓である大代古墳、宝幢寺古墳、天河別神社古墳群、萩原2号墓の4件・9基を一括して国指定史跡化し、保存活用を進める。	3,272	
担当課		生涯学習人権課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		指定範囲を画定するための土地境界復元作業(萩原2号墓)の実施と、その他の古墳所在地の所有者と指定申請の同意について協議を行った。	1,932	

No.141	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	魅-1-⑦ 板東俘虜収容所整備活用事業	ドイツ村公園とその周辺に残る板東俘虜収容所跡の国指定史跡化を目指す。史跡指定後には現存する当時の兵舎の移築や建物の復元を行い、全国で唯一残る第一次世界大戦時の外国人俘虜収容所を、観光・生涯学習の拠点として整備する。	—	
担当課		生涯学習人権課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		地形測量図と地積図を基に、境界復元作業の対象となる土地を選定し、境界復元作業の事前調査を行った。	—	

No.142	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	市域内出土収集文化財活用事業	市内で生産・使用された民俗資料及び埋蔵文化財出土資料について、広く一般に公開し活用していく施設の設置が強く要望されている。市所有の休館物件等を展示・収蔵施設として活用できるかどうか調査し、活用方法を検討する。	—	
担当課		生涯学習人権課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		市内遺跡の発掘調査で出土した遺物のうち、古墳時代のものを中心とした展示会を夏休み期間中に市教育委員会ロビーで実施した。また成人学級で行われる歴史学習会や、鳴門教育大学の講義資料に出土遺物の貸し出しを行った。	—	

第2章 すっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり
 第1節 ひとにやさしく健康で安らげるまち なると

【政策】 ———— 【施策】 ———— 【基本事業】



【O1 人権の尊重－(1)人権行政の推進】

(単位：千円)

No.59	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	人権セミナー開催事業	「人権」や「男女共生」に関して理解と認識を深め、問題意識を持ってもらうとともに男女共同参画社会の実現に向けて活動を推進するリーダーの養成を図ることを目的に人権セミナーを開講する。	227 最終事業費 (229)	
担当課		人権推進課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	「10月は人権について考える月間」として位置づけ4回を集中して開催した。人権問題を2回(うち1回を同和問題)、男女共同参画を2回実施し、のべ364人が参加した。またセミナーチラシを作成・配布し、広報活動にも力点を置いた。	229	

No.61	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	人権文化祭開催事業	保育所、幼稚園、小・中・高等学校、行政及び市民による人権問題に関する作品の展示及び講演会などを通じて、あらゆる人権が尊重されるまちづくりを推進するため開催する。	951	
担当課		人権福祉センター		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	第39回市人権文化祭を開催した。地元NPO法人や社会福祉法人の2団体からも作品を出品していただき、展示数の維持と内容充実に努めた。また市内小中学校での移動展示に加え、市立図書館、キョーエイ鳴門駅前店での移動展示を行った。 来場者数は9,011人であった。	770	

No.143	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	人権地域フォーラム開催事業	一人ひとりが人権に関する正しい理解と認識を深め、人権尊重のまちづくりを推進するため、本市と板野郡5町の共催でフォーラムを開催する。	315	
担当課		生涯学習人権課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	「ひとごと」から「わがこと」へをテーマに一人ひとりの人権感覚・人権意識を高め、人権尊重のまちづくりを推進するために、パネルディスカッション形式で人権問題研修会を実施した。 日時：平成24年8月2日 場所：鳴門地域地場産業振興センター 参加者：254人	298	

No.144	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	ヒューマンライツメッセージなるど開催事業	一人ひとりが人権に関する正しい理解と認識を深め、人権尊重のまちづくりを推進するため、小・中・高・大学生による人権作文の発表や、特別支援学級児童・生徒の作品展及び人権問題講演会を開催する。	252	
担当課		生涯学習人権課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	人権作文の発表や、講師を招いての講演会、特別支援学級児童、生徒の作品展を開催した。 日時：平成24年11月29日(木) 場所：鳴門地域地場産業振興センター 参加者：126人	232	

【O1 人権の尊重－(2)人権教育の推進】

(単位：千円)

No.145	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	人権教育研究大会開催事業	これまでの同和教育・啓発の手法を生かしながら、本市における人権教育・啓発を構築、実践する研究大会を開催する。	632	
担当課		生涯学習人権課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	平成24年11月22日に第二中学校区の幼・小・中の学校とすすく保育園で開催した。各会場で、公開授業、公開保育を行い、その後、分科会に分かれて研究討議を行った。	520	

No.146	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	鳴門市人権教育推進協議会支援事業	本市における社会人権教育推進の中核をなす鳴門市人権教育推進協議会の活動への支援を行う。	1,190	
担当課		生涯学習人権課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	人権問題研修会の開催及び街頭啓発等を実施した。また企業部会及び地区人権教育推進協議会における研修会や文化祭開催など各種行事の開催支援を行い、市民の人権意識の啓発を促進した。	1,190	

【O2 男女共同参画社会の実現－(3)女性に対する暴力の防止・被害者支援の充実】

(単位：千円)

No.60	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-2-◎ 人-2-◎ 女性子ども支援事業	「鳴門パートナーシッププランⅡステージ」に沿った施策を推進し、男女共同参画社会の実現を目指すとともに、DVや児童虐待の救済支援と防止を図るため、鳴門市女性子ども支援センター「ばあとなー」を中心に近隣の市町村に対してDV支援業務の連携・推進を働きかける。また男女共同参画の柱となる「男女共同参画推進条例」の制定を行う。	13,530 最終事業費 (14,173)	
担当課		人権推進課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	未達成	関係機関と連携を密にし、DV被害者のサポートをよりスムーズにできるよう、より効果的な体制づくりを進め、また近隣自治体へDV支援業務の連携・推進を働きかけた。 「男女共同参画推進条例」の制定に向けた条例策定審議会を設置し、5回の審議会を開催し条例の策定に向けた検討を行った。また「男女参画社会づくりinNARUTO」シンポジウムを開催し、市民全体への男女共同参画社会づくりの周知・啓発を行った。	14,173	「男女共同参画推進条例」は計画では平成24年度中の制定を予定していたが、条例の策定にあたり、条例に盛り込むべき内容が多くなり、審議会やワークショップで審議・検討する時間を要することとなったため、条例制定まで至らなかった。

【O4 高齢者福祉の推進－(1)生きがいと健康づくりの推進】

(単位：千円)

No.56	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	老人クラブ活性化促進事業	鳴門市老人クラブの育成を通じ、高齢者の積極的な地域参加や生きがいづくりを進め、高齢者福祉の増進を図るために運営費を助成する。	3,195	
担当課		長寿介護課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	老人クラブ連合会へ補助金を交付するとともに、老人クラブの介護予防・友愛活動に対し支援を行った。県老連で研修を受けた「介護予防リーダー」を活用し、セーフティーウォークラリー・体力測定などの企画・運営に取り組んだほか、「ひとり暮らし高齢者連絡カード」を活用した、友愛訪問員と地域包括支援センターとの連携を推進した。	3,195	

【O5 障がい者福祉の推進－(1)社会参加の促進】

(単位：千円)

No.62	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	地域生活支援事業	地域生活支援事業は、在宅者を対象とし、地域の相談支援体制やネットワークの構築、障がい者相談支援事業やコミュニケーション支援事業、日常生活用具給付等事業、移動支援事業、地域活動支援事業などを実施し、障がい者のサポートを行う。	57,931	
担当課		社会福祉課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	必須事業として、相談支援事業、コミュニケーション支援事業、移動支援事業、地域活動支援センター事業、日常生活用具給付等事業を、任意事業として声の広報制作、手話奉仕員養成講座、障がい者スポーツ・レクリエーション大会、福祉ホーム費助成等の事業を実施した。	52,836	

【O7 健康・医療対策の推進－(1)健康増進計画「健康なると21」の推進】

(単位：千円)

No.44	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-2-④ 健康なると21推進事業	健康増進計画「健康なると21」に基づき、肥満予防やたばこ対策等を中心に、計画推進のための取組みを継続するとともに、市民参加型のワークショップを開催し、平成25年度以降の取組みについて計画の見直しを行う。また、健康相談の場となるお元気SUNROOMの適切な運営に努める。	642	
担当課		健康づくり課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	平成23年度に実施したアンケート調査の結果等をもとに、「健康なると21」の最終評価を実施するとともに、平成25年度以降の「健康なると21（第2次）」の策定を行った。 また市民参加のワークショップを開催するなど、市民に向けた啓発活動を継続し、計画の推進に努めた。	621	

No.46	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-2-④ 食生活改善事業	市民の目線でボランティアとして、健康づくりの普及啓発活動をする食生活推進員（ヘルスマイト）の養成及び育成支援を行い、協働で健康づくりや食生活改善、食育の推進を図る。	130	
担当課		健康づくり課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	「地産地消」をテーマにした食のワークショップでは、成人を対象に「醤油づくり」の工場にて体験学習を行った。また、「わかめ」をテーマとした体験学習の継続実施を行った。 ヘルスマイト養成講座も継続実施した。	128	

No.45	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	自殺予防対策事業	メンタルヘルスに対する意識の高揚を図るとともに、本人や家族が気軽に相談できる場の提供を行い、適切な治療を勧める。また、自殺に対する正しい知識の普及・啓発を行うことにより、自殺に対する偏見等をなくしていく。	1,204 最終事業費 (1,210)	
担当課		健康づくり課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	講演会、映画上映会を開催し、若い世代（子育て世代）を対象にした自殺予防に向けた啓発活動を実施した。また担当職員を研修に派遣し、相談窓口の人材育成に努めた。	1,210	

【07 健康・医療対策の推進－(2)健康意識の高揚と保健予防活動の充実】

(単位：千円)

No.47	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	がん検診事業	市民にがん予防及びがんの早期発見の推進を図ることにより、がんの死亡率を減少させることを目的に各種がん（胃がん・肺がん・大腸がん・子宮がん・乳がん）検診を実施する。	26,769	
担当課		健康づくり課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	国のがん検診推進事業にのっとり、胃がん、肺がん、大腸がんの集団検診を実施するとともに、特定の年齢の者に、子宮頸がん、乳がん、大腸がん検診について、無料クーポン券を送付し、受診勧奨に努めた。また、胃がんについては医療機関委託による施設検診も実施し、HPV-DNA検査の助成も継続した。 商店街等とタイアップした啓発事業や、小中学校において保護者にメッセージカードを送付するなど、市民への啓発活動にも努めた。	20,979	

No.48	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	母子保健事業（妊婦一般健康診査事業）	平成21年度より安心して妊娠・出産を迎えることができるための体制整備として、妊娠全期間を通じて、14回の妊婦健診の補助を実施。これに伴い、里帰り等のため県外で出産した場合の妊婦健診にかかった費用の払い戻しも実施している。	50,736	
担当課		健康づくり課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	妊娠期間中の14回の健康診査に対し補助を継続実施した。里帰り等で県外で医療機関を受診した者への償還払いも継続実施し、受診実人員は664人、償還払いをした妊婦は42人であった。	44,718	

No.49	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	発達障がい児支援事業	発達障がいの理解を深めるため市民への啓発活動を行う。また保健師、保育士、幼稚園教諭等の連携強化を図り継続的な支援体制の整備を行うとともに、事後フォローについても対応の強化を行う。	915	
担当課		健康づくり課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	園数を平成23年度より増加させ、7幼稚園へ医師、臨床心理士を派遣して、発達相談に向け、巡回相談を実施した。受診児数は68人であった。	811	

No.50	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	行政措置による予防接種事業	法定外の予防接種（子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン）に対して費用を助成する。	39,461 最終事業費 (44,601)	
担当課		健康づくり課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	子宮頸がん予防ワクチン接種、Hib、小児肺炎球菌ワクチンを行政措置による予防接種として、費用助成を実施した。	44,601	

【07 健康・医療対策の推進－(4)医療の充実】

(単位：千円)

No.51	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	救急医療対策事業	鳴門市医師会との委託契約による夜間、休日在宅当番医制度の維持・存続を図り、併せて徳島県医療保健計画に基づいた東部Ⅱ二次救急医療及び小児救急医療制度への補助事業を実施する。	14,772 最終事業費 (15,900)	
担当課		健康づくり課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	鳴門市医師会との委託契約による夜間、休日在宅当番医制度を継続実施した。 東部Ⅱ二次救急医療（鳴門病院・兼松病院・稲次整形外科病院・きたじま田岡病院）、小児救急医療（鳴門病院・麻植協同病院・阿波病院）への補助金を交付した。 また災害時用の医療救護者の資機材購入を行った。	15,900	

No.52	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-2-④ 地域医療を考えるための医療連携強化事業	市民が鳴門市の地域医療の問題を知ることにより、地域医療について考える機会を持つ。市民、医療機関や行政等の関係者が集まる「地域医療を考える講演会」を開催するなど、地域医療を守るための取り組みを行う。	420 最終事業費 (750)	
	担当課	健康づくり課		
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	鳴門病院、鳴門市医師会と協力し、市民とともに地域医療について考える地域医療フォーラムを開催し、200人の参加者があった。 また市民向けの実践講座や、理学療法士による健康教室を開催し、市民の健康意識の高揚に努めた。	750	

No.53	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	病院ボランティア事業	鳴門市の地域医療の基幹病院である健康保険鳴門病院が地域に開かれた病院となり、市民と密接なつながりを持つことができるようにするために、病院に対する市民参加を積極的に支援する。	-	
	担当課	健康づくり課		
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	鳴門市と鳴門病院で連絡会を開催した。 広報など等で周知、募集を行い、ボランティアとして活動している方は4人であった。	-	

【08 国民健康保険制度の円滑な実施－(1)健全財政の確立】

(単位：千円)

No.54	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	国民健康保険料収納対策事業	国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料の収納率向上及び納付義務者の利便性向上を図るため、口座振替利用の勧奨や徴収嘱託員による臨戸徴収等を行い、滞納状況の解消に努める。	14,835	
	担当課	保険課		
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	徴収嘱託員5人による臨戸徴収を通年で行うとともに、滞納者については、接触機会の確保に努めることにより、状況に即した柔軟な対応を行った。 また悪質滞納者には差押を視野に入れた催告書の発送や職員による訪問を行った。口座振替加入についても、訪問により啓発に努め加入推進を図った。 【平成24年度収納率】 (現年分) 93.40% (滞繰分) 15.00%	12,787	

【08 国民健康保険制度の円滑な実施－(3) 特定健診・特定保健指導の推進】

(単位：千円)

No.55	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	特定健診・特定保健指導事業	40歳から74歳までの国民健康保険被保険者を対象に、メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施し、健診の結果に基づき、特定保健指導を実施し、医療費の大きな割合を占める生活習慣病の予防や重篤化防止に努める。	61,331	
担当課		保険課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成		特定健診対象者への受診券の送付や、検診実績に基づく特定保健指導対象者への利用券送付を行った。広報など、庁内モニターでも受診勧奨や受診券送付時の勧奨チラシの封入、当該年度未受診者への個別受診勧奨通知などを行ったが、目標受診率65%に対し、平成24年度の受診率は26.8%であった。	26,135	生活習慣病は重篤な状態にならないと症状が現れないことや、既に生活習慣病等で治療中の者にとって、健診の必要性の理解が得られにくく、目標受診率に達しなかった。

【10 介護保険制度の円滑な実施－(4) 介護予防事業の拡充・推進】

(単位：千円)

No.57	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-2-⑤ 地域支援事業（介護予防事業）	高齢になっても一人ひとりの市民が地域において自立した日常生活が営めるよう、生活機能の向上や心身機能の改善のための各種介護予防事業を実施するとともに、二次予防事業対象者の把握・介護予防支援に努める。	58,029	
担当課		長寿介護課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		高齢者の閉じこもり予防や集いの場所としての「小地域交流サロン」は、NPOに委託し、今後の自主運営に向け、ボランティアの受入などを実施した。介護予防・多世代交流サロンの活用については継続した。いきいき・なるボランティアポイント事業の対象事業グループホーム7カ所のほか、特養3カ所、老健4カ所にも拡大し、ボランティアに対し、フォローアップ研修を実施した。「歩いて通えるご近所げんき工房」を総合型地域スポーツクラブNICEに委託し、継続実施した。	44,231	

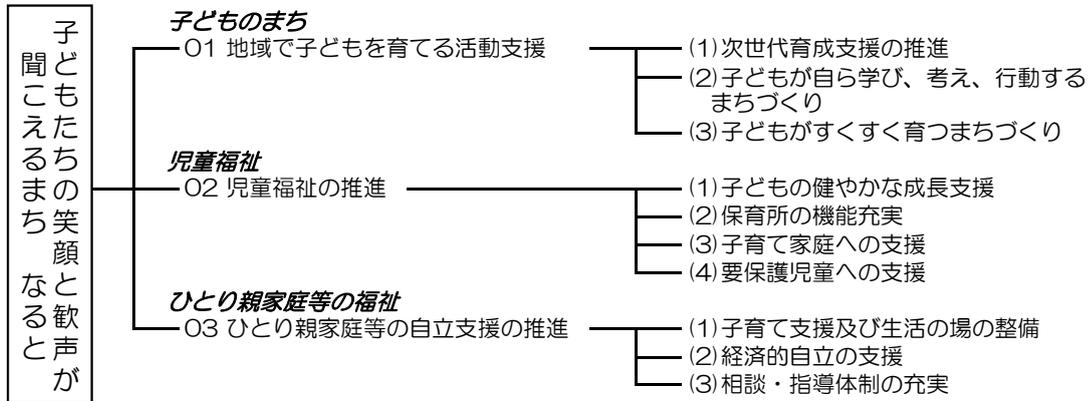
【10 介護保険制度の円滑な実施－(5) 包括的支援事業及び任意事業の推進】

(単位：千円)

No.58	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-2-⑤ 地域支援事業（包括的支援事業及び任意事業）	市内5圏域に地域包括支援センターを設置し、高齢者の様々な相談に応じ、地域において自立した生活を継続できるよう支援を行うとともに、家族介護者支援、介護給付費適正化、介護サービスの質の向上などに資する事業を実施する。	76,980	
担当課		長寿介護課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		「第5期鳴門市高齢者保険福祉計画及び介護保険事業計画」により、地域包括支援センターの機能強化及び高齢者相談窓口の充実を継続実施し、地域包括ケアを推進する体制を構築した。 ①地域包括支援センターや総合相談担当職員の相談対応力向上を図るとともに、地域ケア会議主体的開催に向け研修を実施した。 ②「ひとり暮らしの高齢者の見守り体制の仕組みづくり」について、引き続き民生委員協議会等と協議しながら推進し、救急医療情報キットの配布及び「見守り連絡カード」の活用を図った。平成22年度から徳島新聞販売店と協定を締結し、高齢者等の見守り体制の強化を図った。 ③ケアプランチェック等介護給付費の適正化を継続実施した。	74,308	

第2章 ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり
 第2節 子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまち なんと・

【政策】 ———— 【施策】 ———— 【基本事業】



【01 地域で子どもを育てる活動支援－(3)子どもがすくすく育つまちづくり】 (単位：千円)

No.63	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	子どものまち推進事業	「子どものまち宣言」の趣旨に沿い、「地域で子どもを育てる」という視点に立つまちづくりを目指して、市民みんなが「子どものまちづくり」について考える機会をつくる。また、子どもたちに対して様々な体験活動の機会の提供を図る。	479	
担当課		子どもいきいき課		
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	なんと再発見子どもバスは、市内の施設等を見学し、体験活動を行った。参加者は25人。市民のつどいは、自殺予防講演会時に、子どもの食育と絵本の読み聞かせ等を行った。「第10回子どものまちフェスティバル」は、子どもたちの主体的な体験活動を支援する目的で、鳴門のまつりと共同で開催し、人出は6,000人であった。		422	

【02 児童福祉の推進－(1)子どもの健やかな成長支援】 (単位：千円)

No.64	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	放課後児童健全育成事業	仕事などで昼間保護者のいない家庭の児童を対象に学校の余裕教室や児童館等を活用し、市内14カ所の児童クラブで実施される放課後健全育成事業を支援する。	65,489	
担当課		子どもいきいき課	最終事業費 (67,210)	
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	市内で14カ所において児童クラブが活動しており、小学校児童(1年生～6年生)を対象に実施した。また撫養児童クラブについては、現在の南浜児童館から撫養小学校内へ、木津児童クラブを木津児童館から第一小学校内へ移転することを決定した。		67,210	

No.65	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-2-① 地域子育て支援拠点事業 (ひろば型)	子育てに関する情報交換や相談、交流の機会づくりなど、子育て支援施策の拡充を図るため、中心市街地の商業施設に子育て支援拠点(ひろば型)を開設する。また、乳児を持つ家庭を訪問し、養育状況の把握、助言など、育児不安の解消等を図る「おめでとう赤ちゃん訪問事業」も併せて実施する。	7,300	
担当課		子どもいきいき課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	地域子育て支援拠点事業(ひろば型)を商業施設に開設し、週5日にここ広場を開催し、子育て家庭の保護者とその子どもが気軽に集い、相互に交流を図る場を提供した。運営はNPO法人「子育て応援団レインボー」に委託した。 また、「おめでとう赤ちゃん訪問事業」も実施し、乳児の全戸訪問を行った。		7,300	

No.66	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	ブックスタート事業	絵本を通じて親子の絆を深め、子どもの豊かな人間性を育むため、4か月健診時を活用して絵本の読み聞かせを行い、絵本との出会いの場を提供するとともに、絵本を贈り親子で絵本に親しむ環境づくりを進める。	326	
担当課		子どもいきいき課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	4か月健診時を活用し、絵本の読み聞かせや絵本との出会いの場を提供し、絵本に親しむ取り組みを年12回実施し、絵本を395人に配布した。		281	

【O2 児童福祉の推進-② 保育所の機能充実】

(単位：千円)

No.67	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	子育て支援体制整備事業 (保育所等巡回相談事業)	育児不安を抱える保護者や軽度の発達障がい疑われる乳幼児を、保育所等においてできるだけ早期に発見し、就学年齢までに関係機関の連携による適切かつ継続的な支援を実施する。	593	
担当課		子どもいきいき課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	私立保育所(正興寺・長寿寺・つくし・うずしお・矢倉乳児・岡崎・すみれ)7カ所で、巡回相談を実施した。 また翌年度以降の巡回相談事業の進め方、方法等の見直しを行った。		487	

No.68	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	公立保育所再編事業	保育サービスの充実や効率的な行政運営を進める観点から、公立保育所における保育の質の向上や今後のあり方および方向性を検討する。	—	
担当課		子どもいきいき課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	国の施策の動向を注視しながら、引き続き公私立保育所のあり方検討会を開催し、保育所運営の手法や保育の質の向上、今後の保育所のあり方等について検討した。 また教育委員会と連携し、本市における子ども・子育て新システム等について検討するため、「鳴門市子ども・子育て新システム等研究会」要綱を作成し、「子ども・子育て支援事業計画」等についての検討を行った。	—	

No.69	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	次世代育成支援対策施設整備事業	私立保育所の老朽化に伴う施設整備を支援することにより、乳幼児にとって良好な保育環境を提供する。	99,247	
担当課		子どもいきいき課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	板東ゆたか保育園が実施した改築（老朽民間社会福祉施設整備）に対して補助金を交付し、施設の環境改善を支援した。	99,247	

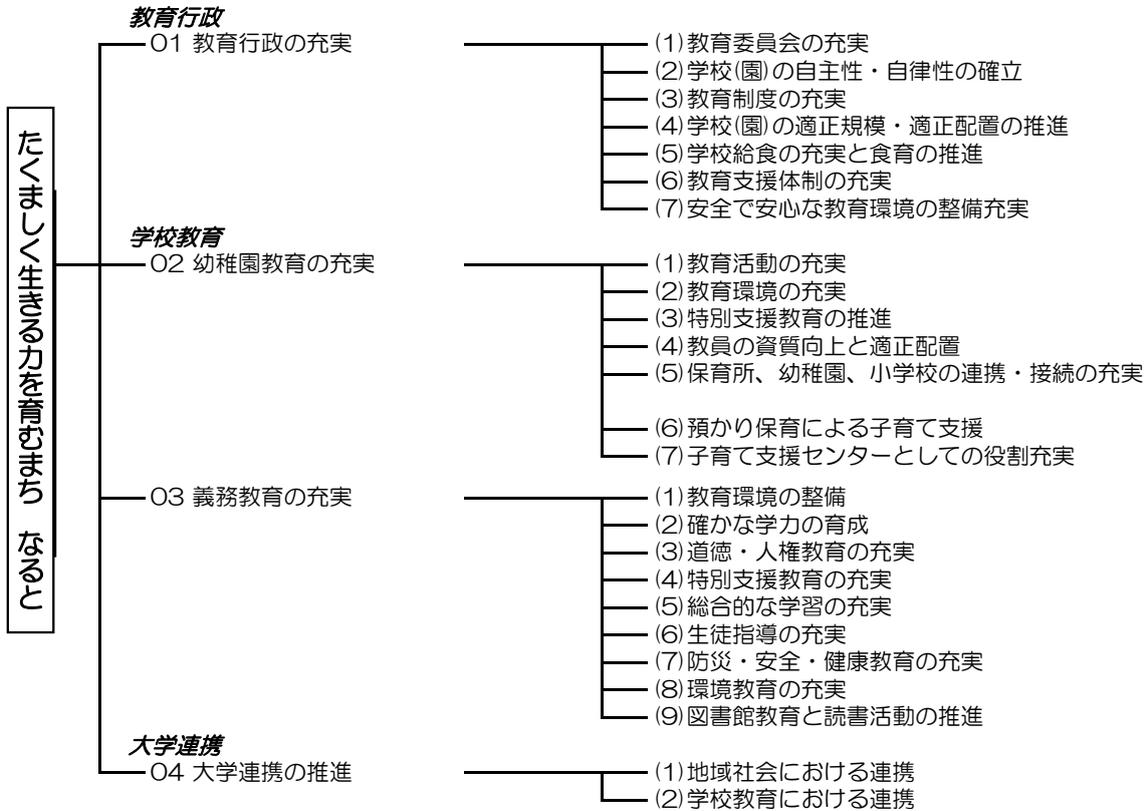
【O2 児童福祉の推進－(3)子育て家庭への支援】

(単位：千円)

No.70	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	ファミリーサポートセンター事業	市内において「育児の援助をしたい人」と「育児の援助を受けたい人」を会員として登録し、会員間による育児の相互援助活動を支援することで、一層地域における子育て支援及び仕事と育児の両立等の環境整備を図る。	8,800	
担当課		子どもいきいき課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	広く周知活動を行い、平成24年度末において提供会員26人、依頼会員42人、両方会員71人が増加し、登録会員は合計711人、活動件数は1,763件であった。また地域で子育てに関心を持つ人の輪を広げるため、講習会・交流会の開催をした。	8,800	

第2章 すっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり
 第3節 たくましく生きる力を育むまち なると

【政策】 ———— 【施策】 ———— 【基本事業】



【01 教育行政の充実－(2)学校(園)の自主性・自律性の確立】

(単位：千円)

No.130	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	学校(園)評価システム推進事業	鳴門市の学校評価システムに基づき、市内の全ての幼稚園・小学校・中学校で、学校評価を実施する。	63	
	担当課	学校教育課		
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	鳴門市の学校評価システムに基づき、市内の全ての幼稚園・小学校・中学校で、自己評価や学校関係者評価を実施し、その結果を保護者や地域住民に公表するとともに、学校経営の改善に反映させた。	63	

【O1 教育行政の充実－(4)学校(園)の適正規模・適正配置の推進】

(単位：千円)

No.131	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	学校づくり計画推進事業	本市の学校(園)の再編計画である「鳴門の学校づくり計画」に基づき教育環境の整備・充実を図る。計画の推進にあたっては、より多くの市民の方々の理解と協力が得られるよう、あらゆる機会を通して周知し、説明する。	2,181	
担当課		学校教育課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	瀬戸中学校と北灘中学校の再編については、拠点校となる瀬戸中学校区の幼・小・中の保護者、地域住民を対象にした説明会を開催し、一定の理解が得られたことから、両校の関係者で組織する、統合準備協議会を設置し、平成26年度からの統合校の開校に向けて協議を進めた。 北灘地区の幼・小の再編については、北灘西幼・小の保護者、北灘東幼・小の保護者と、それぞれ意見交換を行った。 瀬戸地区の幼・小の再編については、まず、瀬戸小学校区の保護者の理解を得られるよう、引き続き、話し合いの機会を設けた。	1,457	

【O1 教育行政の充実－(5)学校給食の充実と食育の推進】

(単位：千円)

No.125	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	人-1-① 学校給食のセンター化事業	給食施設の老朽化、衛生管理面など、様々な課題に対応するため、市内全体の学校給食を共同調理方式(センター調理方式)にし、新給食センターの整備を推進する。また市全体の学校給食の実施運営体制(民間委託を含む)についても検討を行う。	5,000 最終事業費 (5,000)	うちH25への繰越分『5,000千円』
担当課		教育総務課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	未達成	本市をとりまく給食に関する課題をとりまとめ、給食のあり方等についてさまざまな角度から総合的に比較検討し、今後の指針となる給食のセンター化についての基本構想を策定した。 基本構想策定後、保護者、関係者を対象に各中学校において説明会を開催し、給食のセンター化についての意見・要望の集約を行った。 また周辺住民への説明会を実施し、その後大津町備前島の旧農業センター跡地を最終候補地に選定した。	—	建設候補地等の選定に時間を要したため、基本設計に着手することができなかったから。

No.126	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	地場産品の活用と食育の推進事業	地産地消の観点から、学校教育の教科学習や調理実習で地場産品の学習を行うとともに、毎月19日を「なると学校食育の日」と定め地域の特産物を使った学校給食の推進を図るなど、食を通じて地域に根ざした教育の実践に努める。	40	
担当課		教育総務課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	鳴門産米を使った米飯給食を継続実施するとともに、栄養士、調理員と相談し、給食献立について地域性を持たせるよう努めている。また各学校の栄養士、調理員対象の調理実習を実施し、地場産品を使った鳴門独自の給食献立の作成を実施した。 年間11回(8月を除く毎月19日)、「なると学校食育の日」を実施し、地産地消及び食育の推進に取り組んだ。	34	

【O1 教育行政の充実－(6)教育支援体制の整備充実】

(単位：千円)

No.138	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	人-1-③ 外国語指導助手招致事業	国際化への対応が求められる中、学校における外国語教育、国際理解教育の充実を図り、児童、生徒に豊かな国際感覚とコミュニケーション能力を育成をするため、ALT（外国語指導助手）を雇用し、各校に派遣する。	20,016	
担当課		教育支援室		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	外国語指導助手を昨年度より1人増の5人とし、市内幼稚園、小・中学校に派遣し、国際理解教育や外国語教育の充実を図った。	18,781	

【O1 教育行政の充実－(7)安全で安心な教育環境の整備充実】

(単位：千円)

No.127	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-1-① 学校施設耐震化推進事業	耐震化優先度調査（幼、小・中学校）や耐震診断結果を踏まえ、平成27年度を目途とした年次計画に基づき、耐震補強設計や耐震整備工事を行い、安全で安心できる教育環境を整備する。	1,003,780 最終事業費 (1,663,335)	うちH25への繰越分 『1,036,548千円』
担当課		教育総務課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	未達成	小・中体育館の耐震診断は完了し、一部を除き耐震補強設計に着手した。また補強設計、補強工事や改築による耐震化等を各学校毎に順次進めた。 【平成24年度実施内容】 耐震診断：小学校体育館11校 中学校体育館3校 補強設計：小学校校舎3校 小学校体育館9校 中学校体育館3校 補強工事：小学校校舎4校 中学校校舎1校 改築設計：中学校校舎2校 中学校体育館1校 改築工事：中学校体育館1校	626,787 うちH23からの繰越分 『306,349』	工事費の調整や耐震診断、建築確認申請に不測の日数を要したため。

No.128	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	学校における太陽光発電装置推進事業	地球温暖化対策への貢献、CO2の削減、クリーンエネルギー、防災面の観点から、スクールニューティール構想（耐震、エコ、ICT）に基づき、環境教育に資するため太陽光発電装置の整備を進める。	-	
担当課		教育総務課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	平成26年度から校舎改築を計画している第一中学校校舎について、環境教育の推進及び防災機能強化の観点から、太陽光発電装置の設置について、財政面も含めて検討を行い、改築工事実施設計に着手した。	-	

No.129	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	学校安全施設整備事業	児童・生徒等の安全確保を図るため、門扉やフェンス、外灯の整備、通報装置の更新・設備、遊具等の安全対策を計画的に進める。	10,000	
	担当課	教育総務課		
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	①幼稚園（精華・第一・明神・北灘東・堀江南） 園庭整地、エアコン設置、スロープ、遊具、フェンス修繕等 ②小学校（撫養、林崎、黒崎、鳴門西、明神、大津西、堀江南、板東） プール補修、危険遊具撤去、スロープ設置等 ③中学校（第二、鳴門、大麻） グラウンド整地、エアコン改修、門扉修繕等	9,091	

【O2 幼稚園教育の充実－(2)教育環境の充実】

(単位：千円)

No.132	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	新 人-1-② 幼稚園少人数学級推進事業（年長30人学級の推進）	よりきめ細やかな幼稚園教育の実現を図るため、幼稚園年少組の少人数学級を継続実施するとともに、年長組においても少人数学級（30人学級）を導入・実施する。	1,925	
	担当課	学校教育課		
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	幼稚園年少組の少人数学級を継続実施した。年長組に関しては、平成24年度は対象園がなかった。	—	

【O2 幼稚園教育の充実－(6)預かり保育による子育て支援】

(単位：千円)

No.133	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	預かり保育事業	幼稚園での教育時間等の終了後、希望者を対象に教育活動（預かり保育）を行い、園児の健全な発達を図るとともに、保護者の子育てを支援する。	37,282	
	担当課	学校教育課		
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	12園で預かり保育を実施するとともに、5園で土曜日の預かり保育を継続実施した。	34,662	

【02 幼稚園教育の充実－(7)子育て支援センターとしての役割充実】

(単位：千円)

No.134	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	幼児教育支援センター事業	保護者等を対象に幼児教育専門家（保育カウンセラー）による教育相談を実施し、子育て支援の充実を図る。	120	
担当課		学校教育課		
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	①幼児教育等の専門家による教育相談を、3歳～就学前の幼児の保護者を対象に、年6回市教育委員会で実施した。 ②個別の教育支援計画及び個別の指導計画の作成を行った。また支援が必要な幼児の事例を持ち寄っての研修や、個別の教育支援計画、個別の指導計画作成の研修を行った。		120	

【03 義務教育の充実－(4)特別支援教育の充実】

(単位：千円)

No.135	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	人-1-② 人-1-③ 特別支援教育推進事業	障がいのある児童・生徒の学習や生活上の支援を行うため、小中学校に特別支援教育支援員及び特別支援教育サポーターを配置するとともに、地域の協力体制を確立するため特別支援地域連携協議会を設置し、支援の充実を図る。	14,871	
担当課		学校教育課		
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	前年度より不足する支援員の増員を図り、学習支援員2人、活動支援員は最多時で11人を配置した。 また、鳴門教育大学との連携に加え、徳島文理大学、四国大学の協力も得、特別支援教育サポーターを幼・小・中に95人配置し、特別支援教育の支援の充実に努めた。		14,599	

【03 義務教育の充実－(8)環境教育の充実】

(単位：千円)

No.136	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	「なると環境スクール」推進事業	子どもたちの環境学習・環境保全活動を促進・支援するため、学校（園）が取り組んだ電気料の削減額の50%を学校（園）の運営費に配当する光熱水費還元システムを継続実施する。また、優良実践校（園）には表彰を行う。	— 最終事業費 (1,271)	
担当課		学校教育課		
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	全ての幼稚園・小学校・中学校が環境教育の推進を教育計画に位置づけ、なると環境スクール認定校（園）として、環境教育、環境保全活動を推進、支援するため、光熱水費還元システムを実施し、優良実践校（園）を表彰した。 削減額：1,240千円		1,271	

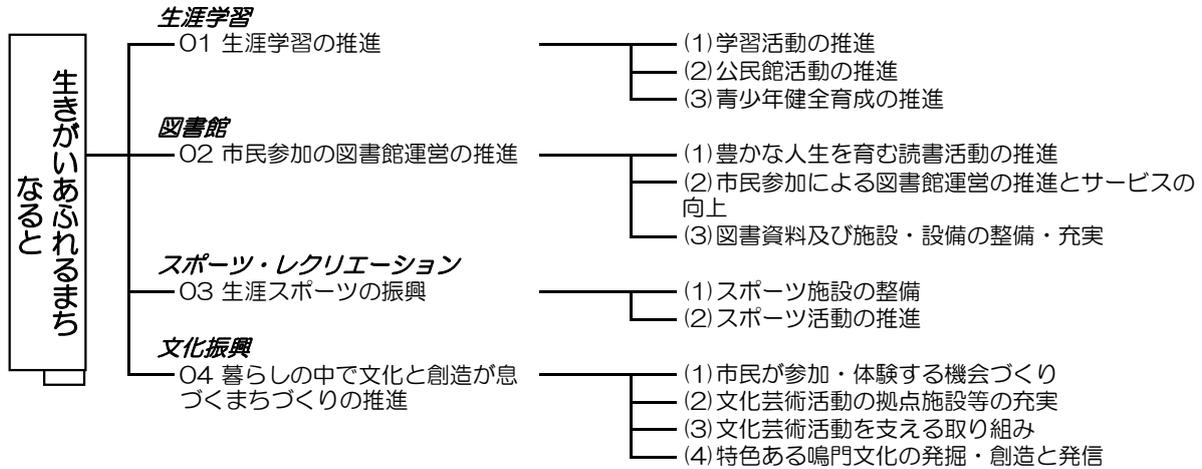
【03 義務教育の充実－(9)図書館教育と読書活動の推進】

(単位：千円)

No.137	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	学校図書館サポート推進事業	学校図書館サポーターを配置し、司書教諭と連携のもと、学校図書館運営の支援を行い、学校図書館を活用した教育活動や図書活動の推進を図る。	2,142	
	担当課：学校教育課			
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	新たに撫養小学校に1人配置した。 ①配置校：計6校（小学校5校 中学校1校） ②雇用人数7人（臨時的任用職員） ③勤務形態：週3日勤務。勤務時間3.5時間。 ④勤務日数：120日	2,137	

第2章 すっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり
第4節 生きがいあふれるまち なると

【政策】 _____ 【施策】 _____ 【基本事業】 _____



【01 生涯学習の推進－(1)学習活動の推進】 (単位：千円)

No.147	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	各種学級（女性・成人・高齢者学級）開設事業	各公民館長の協力により、社会教育指導員1名がすべての各種学級（女性・成人・高齢者学級）のコーディネーターとして、学級長ときめ細かな連絡を行い、各種学級を開設する。	551	
担当課：生涯学習人権課				
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	各公民館長の協力により、社会教育指導員1名がすべての各種学級（女性・成人・高齢者学級）のコーディネーターとして、学級長ときめ細やかな連絡を行い、各種学級を開設した。 【平成24年度の開設各種学級数】 女性学級：10、成人学級：3、高齢者学級：8	449	

【01 生涯学習の推進－(2)公民館活動の推進】 (単位：千円)

No.148	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	公民館活用推進事業	現在、大型公民館9館と無人公民館3館の12館。大型館については、地域住民との協働による館運営も定着してきた。今後も地域住民や各種団体の参加を得て、自主性、独自性を持った公民館運営に努める。	22,287	
担当課：生涯学習人権課				
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	大型公民館9館と無人公民館3館の12館の公民館について、地域住民の意見を尊重しながら、地域の特色を生かし、独自性を持った公民館運営が進められた。	21,937	

【O1 生涯学習の推進－(3) 青少年健全育成の推進】

(単位：千円)

No.149	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	放課後子ども教室推進事業	国・県の補助事業を活用し、各地域の運営委員会へ市が委託して放課後や週末等に小学校の余裕教室等において、子どもたちの安全・安心な居場所を設けるため、地域の方々の参加を得て小学生の放課後対策事業として実施する。	3,664	
	担当課	生涯学習人権課		
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	昨年度より1減の6教室で継続した。各教室とも地域にあった特徴ある行事内容を実施することにより、保護者や地域との交流も進み、子どもたちの安全・安心な居場所づくりを進めた。		3,181	

【O2 市民参加の図書館運営の推進－(2) 市民参加による図書館運営の推進とサービス向上】

(単位：千円)

No.153	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	NPO法人との協働による図書館運営事業	図書館業務の一部委託業務等、NPO法人との協働による運営を充実させ、利用者へのサービスの向上に努める。	6,050	
	担当課	図書館		
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	図書館業務においては、カウンター業務支援をはじめ、月末館内整理、団体貸し出し、廃棄本の処理などを委託した。また開館時間9時～18時半(火～金)を本格実施したとともに、業務の効率化を図った。		6,050	

【O3 生涯スポーツの振興－(2) スポーツ活動の推進】

(単位：千円)

No.150	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	人-1-⑥ 競技力向上対策支援事業	鳴門市体育協会を母体とし、競技人口の増大を推進するとともに指導者の育成・有能な選手の発掘及び競技力の向上等を図る。	1,245	
	担当課	体育振興室		
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	生涯スポーツ及び競技スポーツを推進するために、各競技団体において市民体育祭等の大会を開催した。オリンピックや世界選手権、国体などのスポーツ大会へ出場する者に対して、出場補助金を支出した。また12月に表彰式を行い、スポーツ活動に貢献した者、スポーツ大会で優秀な成績を残した者の功績を称え、スポーツ振興を図った。		1,245	

No.151	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	人-1-⑥ 総合型地域スポーツクラブ支援事業	生涯スポーツ社会の実現を目指して、誰もが気軽に参加できる住民主体の総合型地域スポーツクラブの活動を支援する。	100	
担当課		体育振興室		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	総合型地域スポーツクラブ「NICE」の自立に向け、「NICE」が提供するスポーツ種目等が定期的に行なえる活動拠点の場の提供や、財政支援を行うとともに、他の助成金制度等の情報提供などを行った。 また新たに総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会を立ち上げる2団体の支援を行った。	100	

No.152	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	市民総参加型スポーツイベント実施事業	いつでも、どこでも、誰でも、手軽で気軽に取り組みやすいスポーツなどの機会をつくり、心身のリフレッシュを図り、健康づくりを進める。また参加率の向上という市民共有の目標を掲げ、市民の一体感を醸成し、元気ではつらつとした鳴門市づくりを進める。	200	
担当課		体育振興室		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	5月30日にチャレンジデーを開催した。昨年度より参加率を高めるため、各団体にイベント依頼及びPR活動等に取り組み、参加者数38,212人、参加率61.7%と目標の60%を達成することができ、対戦相手の逗子市（参加率51.3%）に勝利することができた。	200	

【04 暮らしの中で文化と創造が息づくまちづくりの推進(1)市民が参加・体験する機会づくり】

(単位：千円)

No.32	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	文化振興事業	市民が文化・芸術に親しむことのできる機会の拡充や文化の掘り起しなどにより、市民のさらなる文化意識の向上を促し、以てにぎわいづくりを推進する。	1,186	
担当課		文化交流推進課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	鳴門市芸術祭として、5月に文化展、10月に市展、11月に芸能祭を開催し、3月に市民文芸を発刊した。また、年間を通して、市民ギャラリーなどの文化事業を実施した。 文化活動サポート事業については、音響・照明・映像機器の貸し出しなど、文化活動の支援を行った。 また市民文化講座を開設する団体が新たに1件あり、計17講座となった。	1,077	

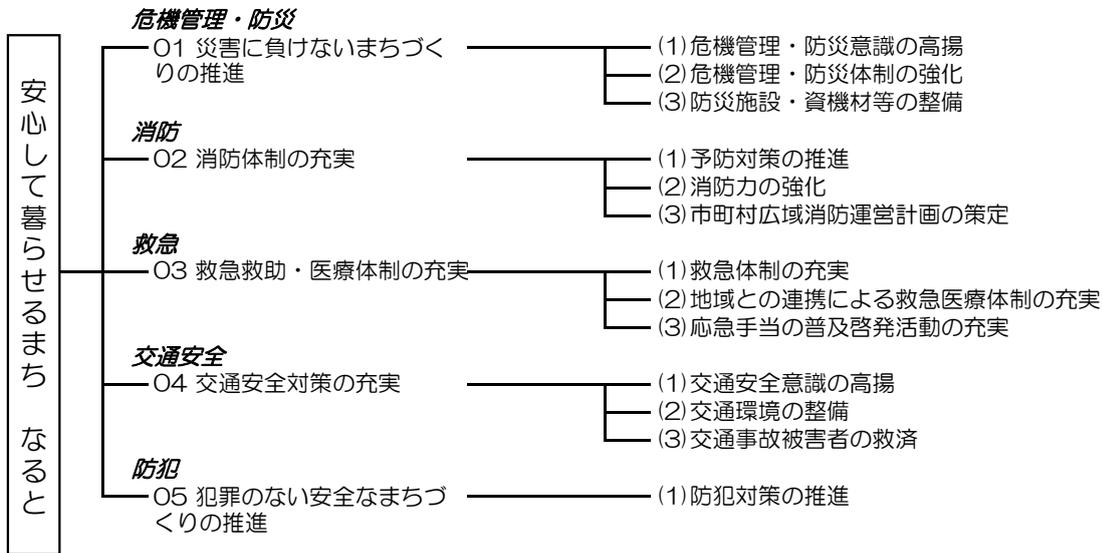
No.33	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
新	国民文化祭開催事業	市民が文化・芸術に親しむことのできる機会の拡充や文化の掘り起しなどにより、市民のさらなる文化意識の向上を促し、以てにぎわいつくりを推進する。	9,720	
	担当課	文化交流推進課		
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
完了		県下で国民文化祭が開催され、市では国民文化祭実行委員会を設立し、市民に高い芸術性を持つコンサート鑑賞の機会を提供するとともに、音楽活動の意欲向上と技術向上を図るべく、「まちが奏でるクラシック in 鳴門市」を開催した。 このほか市内では、第31回「第九」交響曲演奏会や大塚国際美術館を舞台にした「なんと第九」を開催した。	7,834	

【O4 暮らしの中で文化と創造が息づくまちづくりの推進－(2)文化芸術活動の拠点施設等の充実】 (単位：千円)

No.34	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	文化会館活性化事業	ベートーヴェンの第九交響曲「日本初演の地」という歴史的背景を活かしながらの第九演奏会の開催、および「観光都市・鳴門」としての自主事業を全国に情報発信するとともに、文化会館の多面的利用を推進する。	1,800	
	担当課	文化交流推進課		
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		第31回ベートーヴェン「第九」交響曲演奏会を国民文化祭参加事業として、文化会館と大塚国際美術館で開催した。	1,800	

第3章 しっかり安心・快適住み良いまちづくり
第1節 安心して暮らせるまち なると

【政策】 ———— 【施策】 ———— 【基本事業】



【01 災害に負けないまちづくりの推進－(1)危機管理・防災意識の高揚】

(単位：千円)

No.19	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	地震等災害対策普及啓発事業	地震や台風などによる災害に関する普及啓発活動を行い、災害発生時の防災活動や対応について周知徹底を図る。そして、自ら身を守る「自助」、地域で助け合う「共助」、近隣住民同士の見守り、助け合いの「近助」が重要であるという意識の高揚を図る。	36	
担当課：危機管理課				
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	全市をあげての総合防災訓練や4県合同津波避難訓練等を実施し、多くの市民に参加していただき防災啓発を行った。 出前講座を1講座増やして2講座とし、また広報なるとや市公式ウェブサイト等により、市民や事業所に対して防災知識の普及や防災情報の提供を行った。	36	

【01 災害に負けないまちづくりの推進－(2)危機管理・防災体制の強化】

(単位：千円)

No.20	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-1-① 自主防災組織結成・活動促進事業	市民の危機意識の向上を図りながら、自主防災組織率を100%にすることを目標に、自主防災組織の結成促進や結成された自主防災組織の活動・運営を組織運営、資機材整備、避難路等整備の面から支援する。	4,083	
担当課：危機管理課				
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	未結成地区に対して、地区代表者、消防団等を通じて組織の結成を呼びかけ、9月28日に組織結成率100%となった。その後、自主防災会の活動内容に焦点を当て、組織運営や資機材整備、避難路等整備について助成金を交付するとともに、自主防災組織の会合等に積極的に参加し、活動意欲の高揚と防災意識の普及啓発を図った。	2,433	

No.21	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
新	住-1-① デジタル防災行政無線施設整備事業	従来より使用しているアナログ電波方式の消防同報無線は、電波法基準の改正に伴い、平成28年5月から使用不可となる。市民等への情報伝達手段の維持及び充実を図るため、全国瞬時警報システム(J-ALERT)と連動し、緊急情報等を主に保育所、幼稚園、小中学校等、市内全域に即時伝達が可能となるデジタル防災行政無線の整備を行う。	10,500 最終事業費 (299,103)	うちH25への繰越分 『297,098千円』
担当課：危機管理課				
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成		基本設計について、県、部長会、議会、消防分団、自主防災会、自治振興会等、各種関係団体と協議・調整を実施し、8月末に完了した。引き続き、防災行政無線実施設計業務を発注した。	2,005 うちH23からの繰越分 『2,005』	関係機関との協議に不測の日時を要し、工期を延伸したため。

No.114	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
新	消防団活動連絡体制整備事業	消防署と各消防分団(46分団)との情報伝達をより確実なものとするため、混信に強く災害等の非常時に有効とされる「デジタルMCA無線」を各消防分団に整備し、消防分団の活動体制を確立するとともに、安全確保も図る。	7,497	
担当課：消防総務課				
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
完了		消防分団活動用の連絡用無線を全分団へ整備した。 ・消防本部(基地局)1機 ・デジタルMCA無線機を44分団へ整備 ・地域振興無線機を2分団(不感地帯の板東・桧)へ整備	4,986	

No.117	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	広域応援体制整備・強化事業	災害発生時に迅速な活動を実施するため、広域応援協定に基づき実施される防災訓練に参加し、相互応援体制を強化する。	33	
担当課：予防課				
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		山口県で開催された緊急消防援助隊中国・四国ブロック合同訓練に参加した。	33	

【O1 災害に負けないまちづくりの推進-(3) 防災施設・資機材等の整備】

(単位：千円)

No.123	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	競艇場施設耐震化事業 (競艇場施設の改築)	鳴門競艇場の施設については、老朽化が進んでいるため、撫養港海岸保全施設整備事業との調整を図りながら、平成24年度中に施設の耐震化などを含む施設改善の方向性を決定し、取り組みを進める。	52,500 最終事業費 (52,500)	うちH25への繰越分 『52,500千円』
担当課：競艇企画管理課・競艇業務推進課				
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成		耐震化を含む施設改善の計画、スケジュールについて具体的な方針、検討を進める。施設の耐震化を含む施設改善について、基本計画・基本設計を平成25年3月に発注した。 また本事業に関連する、撫養港海岸保全施設整備事業の情報収集、調整を行った。	-	発注仕様の策定に日時を要し、年度内の事業完了が見込めなかったため。

No.75	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	排水機場樋門整備事業	現在設置されている排水機場の多くは、既に耐用年数を大幅に過ぎ、老朽化が著しく大雨時に有効に稼働しなければ、人命・財産に甚大な被害を及ぼす恐れがあるため、年次計画的に改修を行う。	111,000 最終事業費 (224,623)	うちH25への繰越分 『50,005千円』
	担当課	土木課		
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	大雨時に対する浸水対策として、立岩区画排水機場点検調整業務など、その他改良工事やポンプの改修工事等10事業を実施した。	174,618 うちH23からの繰越分 『77,068』	

No.81	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-1-① 公共下水道維持管理事業 (雨水)	鳴門市中心部における塩田跡地の浸水対策として、撫養都市下水路を整備している。供用開始後、老朽化しているポンプ場施設及び管渠について、優先度の高い施設から改築または長寿命化を進める。	100,352 最終事業費 (244,835)	うちH25への繰越分 『117,651千円』
	担当課	下水道課		
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	未達成	撫養ポンプ場施設のうち、改築優先度の高い、電気施設改築更新事業に取り組んだ。 また排水区域内には、経年による老朽管渠が増加傾向にあることにより、施設本来の機能確保や、道路陥没等による事故を未然に防ぐため、長寿命化工事に着手した。	127,184 うちH23からの繰越分 『94,506』	雨水管渠の長寿命化を、国の緊急経済対策である補正予算の追加配分により、一部前倒して執行するために予算の繰越をしたため。

No.22	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
新	里浦小学校屋上フェンス整備事業	里浦町粟津・恵美寿地区の近くには山やビルなどの高台が無く、現在国・県で行われている地震津波浸水被害の想定見直し結果により避難困難地区となることが予想される。そこで里浦小学校の屋上に避難できるよう、フェンス整備を行う。	13,000	
	担当課	危機管理課		
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	完了	里浦小学校の南校舎屋上、北校舎屋上の外周に、高さ1.25mの転落防止柵を設置し、小学校屋上に約980人の避難可能なスペースを確保した。	12,999	

No.11	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
新	旧鳥居記念博物館改修事業	旧鳥居記念博物館が徳島県から鳴門市へ移管されることに伴い、施設の有効活用を図り地域住民の便益を高めるため、旧博物館の耐震化等リニューアルを行う。	8,413 最終事業費 (8,306)	うちH25への繰越分 『6,166千円』
	担当課	企画課		
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	未達成	広報紙等で利活用方法について、市民等の意見を募集するとともに、引き続き地元に対しても説明会を行った。また、耐震改修工事に係る実施設計の発注を行った。	2,140	地元及び関係機関との調整に不測の日数を要し、実施設計の発注が遅れたため。

No.23	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-1-① 災害用備蓄事業	東南海・南海地震や台風等への災害対策として必要な資機材や食糧等の備蓄を行い、市民が安心して避難先での生活が送れるよう計画的な災害用備蓄の推進に努める。	1,037	
	担当課	危機管理課		
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	購入5年目を迎えるアルファ米の定期更新分及び孤立化が予想される集落への配備分、合わせて3000食のアルファ米を購入した。また粉ミルクについても更新のため、48缶を購入した。	762	

【O2 消防体制の充実-(2) 消防力の強化】

(単位：千円)

No.115	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	消防車両等整備事業	消防本部及び分団に配備している消防車両は、耐用年数をかなり経過しているものがあり、劣化等により機能が低下していることに加え、修繕等が困難な状況にあることから、年次的に更新することで災害時における消防体制の強化を図る。	12,300	
	担当課	消防総務課		
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	消防団配備の小型ポンプ積載車等の状況を踏まえ、3分団の小型ポンプ積載車等を更新した。(三ツ石・備前島・段岡)	12,253	

No.118	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-1-② 消防救急無線デジタル化事業	電波法基準の改正に伴い、消防救急無線を平成28年5月31日までにアナログ波からデジタル波に変更しなければならない。なお、単独整備では膨大な経費を要することから各消防本部が共同で整備することによりコスト削減を図る。	12,495	
	担当課	予防課		
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	徳島県及び県内全ての消防本部等は、消防救急デジタル無線の「県内の広域化・共同化に係る全体計画」に合意し、当本部については近隣の4消防本部とともに、眉山基地局の共同整備を行うことで、平成27年12月の運用開始を目途とする年次計画を策定した。また徳島県が事業主体となり、県内を一括して実施設計を行った。	5,657	

【O2 消防体制の充実-(3) 市町村広域消防運営計画の策定】

(単位：千円)

No.116	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	消防広域化推進事業	平成20年8月に策定された「徳島県消防広域化推進計画」に基づき、「市町村広域消防運営計画」を策定し、今後複雑・多様化する消防需要に対応するため、県内の12消防本部を1消防本部に統合するための整備を行う。	-	
	担当課	消防総務課		
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	板野東部消防組合及び板野西部消防組合との3本部で検討会を8月に開催し、広域化についての議論や検討等を行った。	-	

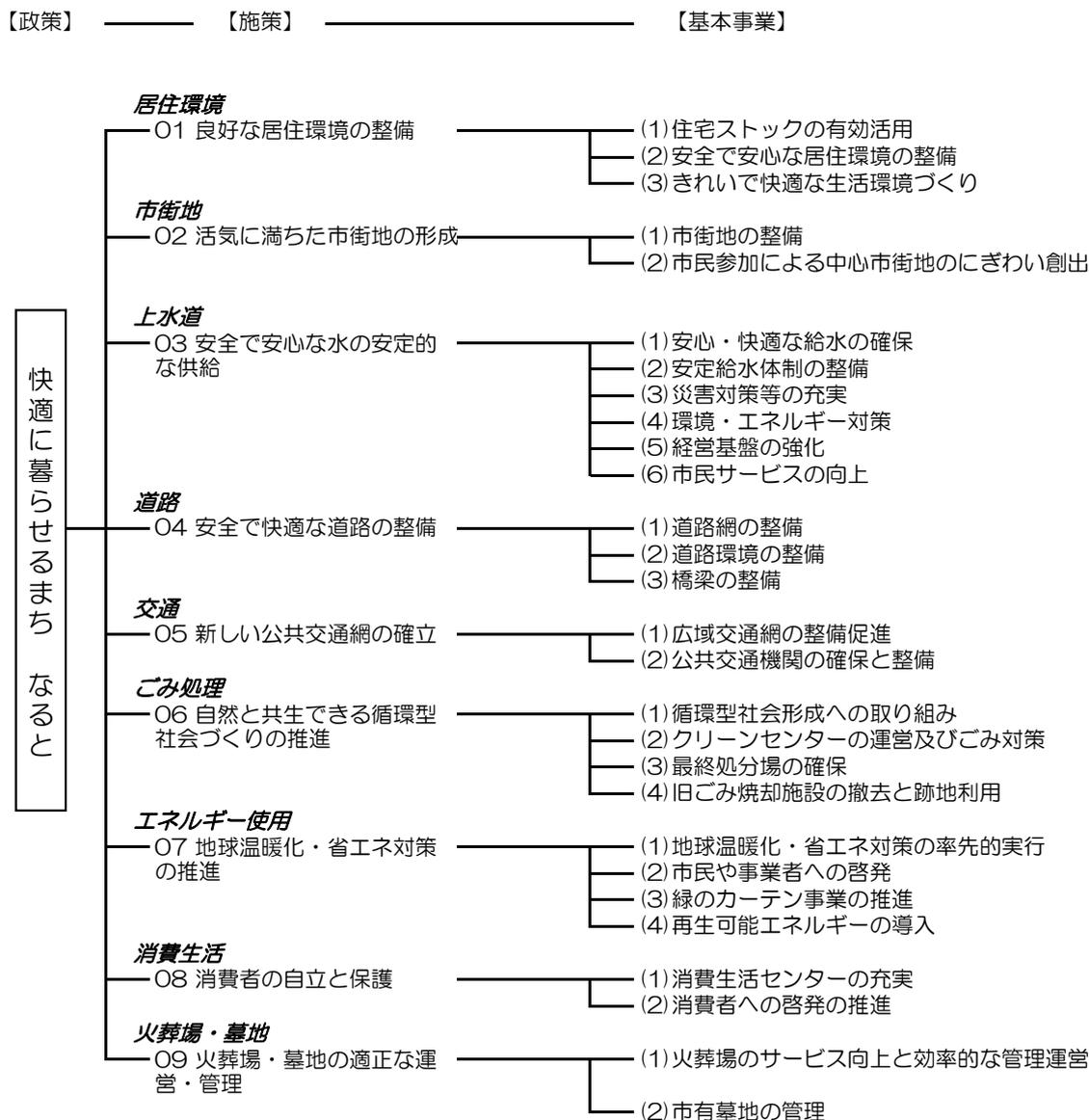
【O3 救急救助・医療体制の充実－(1)救急体制の充実】

(単位：千円)

No.119	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	救急救命士等養成事業	傷病者に対し、より高度な救急救命処置を行うため、救急救命士を計画的に養成する。また、より高度な救急救命処置を施し、救命効果の向上を図るために、救急救命士の資格を有する職員を気管挿管病院実習に派遣し養成する。	2,801 最終事業費 (2,893)	
	担当課：予防課			
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	以下のとおり、救急救命士の養成を行った。 救急救命士：1人。また別に救急救命士1人を新規採用により増員した。 救急救命士気管挿管病院実習：1人	2,893	

No.120	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	高規格救急車整備事業	市民の安心安全を守るとともに複雑化する救急救助活動を迅速に行うため、耐用年数や走行距離を加味し、計画的に整備更新する。	—	
	担当課：予防課			
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	平成24年度は新規購入はなく、保有する車両の適正な維持管理に努めた。	—	

第3章 しっかり安心・快適住み良いまちづくり
第2節 快適に暮らせるまち なると



【01 良好な居住環境の整備—(1)住宅ストックの有効活用】 (単位：千円)

No.71	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	市営住宅ストック活用事業	鳴門市市営住宅ストック総合活用計画に基づき、計画的な外壁改修等を行う。また、鳴門市耐震改修促進計画に基づき、施設の耐震化に努める。	31,680 最終事業費 (39,036)	うちH25年への繰越分『10,826千円』
	担当課	まちづくり課		
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	矢倉団地C棟の外壁改修等を行った。 矢倉団地C・D・K棟、桑島第2団地A棟、明神第2団地A棟の耐震診断を行った。	28,210	

【O1 良好な居住環境の整備－(2)安全で安心な居住環境の整備】

(単位：千円)

No.72	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-1-① 木造住宅耐震診断・改修支援事業	昭和56年以前に建築された、新耐震基準を満たさない木造住宅の耐震診断を希望する市民に対し財政支援を行うとともに、倒壊の可能性が高いと診断された住宅の耐震改修に対して助成する。	20,118 最終事業費 (29,550)	うちH25年への繰越分 『15,439千円』
担当課		まちづくり課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		啓発活動として緊急雇用制度を活用しながら、戸別訪問や職員による出前講座、地区自治振興会等で説明を行った。 耐震診断：174戸で実施。 耐震改修：7戸実施。	14,111	

No.73	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-1-① 簡易耐震リフォーム支援事業	耐震診断で評点が1.0以下の住宅に対する簡易な耐震改修とし、リフォーム工事と共に取り組みやすい助成制度とし、より一層の耐震化を促進する。	3,010	
担当課		まちづくり課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		啓発活動として緊急雇用制度を活用しながら、戸別訪問や職員による出前講座、地区自治振興会等で説明会を行った。 支援実績：19戸	1,900	

【O2 活気に満ちた市街地の形成－(2)市民参加による中心市街地のにぎわい創出】

(単位：千円)

No.93	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	中心市街地活性化推進事業	本市の特色を活かした中心市街地の活性化を推進し、商店街や商工団体等が自主的・主体的に取り組みまちづくりを支援するとともに、JR鳴門駅西口エリアなど市中心部の回遊性を高め、にぎわいが創出できるよう整備を検討する。	—	
担当課		商工政策課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		地域雇用創造協議会実現事業による空店舗を活用したチャレンジショップや、大道銀天街納涼市と同時開催した「夏野菜をすくおう」を実施した。また、商店街の空店舗の情報を発信した。 12月23・24日には、クリスマスマーケットを開催し、中心市街地の活性化を図った。	—	

【O3 安全で安心な水の安定的な供給－(3)災害対策等の充実】

(単位：千円)

No.121	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-1-⑩ 浄水場施設耐震化事業	老朽化が進む浄水場は抜本的な施設の更新が必要であることから、浄水場施設耐震化更新基本計画を策定し、浄水場再整備事業を推進する。	13,000 最終事業費 (118,021)	うちH25年への繰越分 『75,600千円』
担当課		水道事業課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成		浄水場施設の耐震化などに向けた鳴門市浄水場施設耐震化更新基本計画を策定し、また施設整備を進めた。	42,421 うちH23からの繰越分 『3,780』	妙見山水系送配水管布設替工事は土木課発注の水路工事完了後に施工するため、繰越をした。

【O3 安全で安心な水の安定的な供給－(5) 経営基盤の強化】

(単位：千円)

No.122	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-1-⑩			
	水道事業経営基盤強化推進事業	「水道ビジョン」「中期経営計画」を踏まえ、設備投資の着実な実施等を含む抜本的な経営基盤強化への取り組みを進める。	—	
	担当課	水道事業課		
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	鳴門市水道事業中期経営計画「主要施策」「設備投資計画」ほか経営基盤強化への取り組みを図った。		—	

【O4 安全で快適な道路の整備－(1) 道路網の整備】

(単位：千円)

No.76	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-1-⑥			
	四国横断自動車道周辺対策事業	四国横断自動車道の建設について、各地区対策協議会と交わした設計協議に基づき、周辺整備を順次実施する。	31,000	
	担当課	土木課		
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	設計協議確認書に記載された整備箇所を順次整備し、道路改良事業1事業、道路舗装事業1事業、水路改良1事業、集会所新築事業1事業等を行った。		28,456	

No.77	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-1-⑥			
	高速道路整備支援事業	13次区間（小松島～鳴門間）において、高速道路の建設に伴い必要な側道等の整備を行う。	41,256	
	担当課	土木課		
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
完了	平成26年の供用開始を目指し、高速道路本体工事と一体で鳴門市が負担する機能向上側道工事を実施した。		41,256	

No.78	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	木津野松村線改良事業	大型車通行量が特に多い、国道28号から県道川内大代線間の補修を重点的に進め、通行の安全を図る（全体計画 L=2, 400m、W=13.5m）。	30,005 最終事業費 (30,003)	うちH25年への繰越分 『18,903千円』
	担当課	土木課		
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	平成24年度は交付金の流用決定通知が遅れたこともあり、計画していた工事区間の入札・契約までの事業実施となった。		11,100	社会資本整備総合交付金のパッケージ間流用の決定通知が遅かったため。

【O4 安全で快適な道路の整備－(3)橋梁の整備】

(単位：千円)

No.79	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-1-①	近い将来発生すると予想される東南海・南海地震に備え、広域避難場所への避難路に架かる主要な橋梁の耐震化を行うとともに、橋梁の長寿命化修繕計画を策定し、計画的な橋梁の長寿命化を推進する。	50,015	うちH25年への繰越分 『155,010千円』
	道路橋梁耐震化・長寿命化事業		最終事業費 (205,012)	
担当課：土木課				
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	板東跨線橋耐震工事(L=48.2m)、大正橋耐震設計を実施した。また長寿命化修繕計画の策定に着手した。	50,002	

【O5 新しい公共交通網の確立－(2)公共交通機関の確保と整備】

(単位：千円)

No.14	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-1-③	地域バスの運行を実施するとともに、「鳴門市地域公共交通総合連携計画」に基づき、市営バス・地域バスの路線再編について民間活力の活用を進め、効率的で持続可能なこれからの時代に適合する新しい公共交通体系の構築を図る。	35,226	
	公共交通対策事業			
担当課：交通政策室				
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	①地域バス「市内循環線」運行を開始した。(平成24年4月) ②市営バスの残り3路線(引田線・大麻線・北泊線)について、市営バス廃止後の平成25年4月から民間事業者による運行が行われるように協定の締結を行った。	34,731	

【O6 自然と共生できる循環型社会づくりの推進－(1)循環型社会形成への取り組み】

(単位：千円)

No.40	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
		ポスターコンクールの開催、PR誌の作成等により、ごみ減量の啓発を図る。	578	
	ごみ減量啓発事業			
担当課：クリーンセンター廃棄物対策課				
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	市内小学4年生を対象に社会科副読本の配布と、ごみ減量スローガンコンクールを開催した。 また、まちづくり出前講座においてマイバッグを作成し、レジ袋削減やごみの分別徹底について啓発を行った。 12月に、使用済みインクカートリッジの回収を開始し、再資源化を呼びかけた。	463	

No.41	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	生ごみ減量対策事業	生ごみ処理機等の設置支援を行うことにより、家庭での生ごみ処理を推進し、生ごみの減量を図る。	1,514	
		担当課：クリーンセンター廃棄物対策課		
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	<p>広報紙で生ごみの水切り方法等生ごみの減量について啓発を行った。また出前講座でEMボカシを使った生ごみの堆肥づくりを実習体験するなど、ごみの発生抑制及び再生利用について講習し、既存事業の普及を図った。</p> <p>平成24年度生ごみ処理機普及数及びEMボカシ無料配布数は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンポスト 46個 ・EMボカシ 271個 ・電気式生ごみ処理機 39基 であった。 		1,420	

No.42	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	資源ごみ対策事業	報奨金制度を有効に活用し、資源ごみ回収団体による資源ごみ回収を促進する。	19,232	
		担当課：クリーンセンター廃棄物対策課		
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	<p>一般市民向け「鳴門市資源ごみ集団回収の手引き」を作成し、本庁舎等の窓口に設置した。また広報紙において資源ごみ回収制度について周知を図った。</p> <p>平成24年度分の資源ごみ回収実績：2,148t</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙類 1,911t ・紙類以外 237t 		13,788	

【O6 自然と共生できる循環型社会づくりの推進－(2)クリーンセンターの運営及びごみ対策】 (単位：千円)

No.43	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	不法投棄監視市民パトロールモデル地域事業	廃棄物不適正処理の発見及び未然防止のため、地域住民による監視体制を組織化し、各地区においてパトロール活動や情報収集等を行う。	—	
		担当課：クリーンセンター廃棄物対策課	最終事業費 (276)	
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	<p>堀江地区不法投棄防止パトロール隊が新規結成され、計10地区となり、各地区パトロール隊による監視パトロールや不法投棄未然防止活動が実施された。</p> <p>また鳴門市不法投棄監視パトロール協議会により、各関係機関のネットワークが確立され、市民と行政の協働による県道徳島北灘線の不法投棄物の撤去作業を行うなど、不法投棄撲滅に向けて活発な市民運動が展開された。</p>		276	

No.35	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-1-④ 住-1-⑤ 環境学習推進事業	環境学習館において、ゴミ減量化や地球温暖化対策、水環境の保全等に関する講座を開設し、市民の環境に関する意識の普及啓発に努める。また自然に触れる空間づくりに努め、自然に親しみ、学ぶ機会の創出を図る。	1,925 最終事業費 (1,996)	
担当課		環境政策課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		環境学習に関する各種講座や施設内で視察研修を実施した。 絶滅危惧種の「カワバタモロコ」をピオトープ池で飼育するための環境整備を親子（小学生）の参加を募って行い、「カワバタモロコ」を同池に放流するとともに、親子自然観察会も開催するなど、市民が利用しやすい環境づくりに努めた。	1,996	

【06 自然と共生できる循環型社会づくりの推進－(4)旧ごみ焼却施設の撤去と跡地利用】 (単位：千円)

No.39	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	旧ごみ焼却施設解体撤去及び跡地利用推進事業	クリーンセンター操業後の旧ごみ焼却施設を適正に解体・撤去するための基礎調査を実施するとともに、撤去後の跡地利用についても、庁内組織による跡地利用推進委員会の中で、公共性・必要性の高い利用のあり方を検討する。	5,000	
担当課		クリーンセンター管理課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		旧ごみ焼却施設及び附属施設の解体撤去に向け、国の解体基準に基づく周辺環境調査、施設の汚染状況調査、作業環境調査等を実施。 跡地利用に関しては、公共性・必要性の高い利用のあり方について検討を行った。	2,625	

【07 地球温暖化・省エネ対策の推進－(1)地球温暖化・省エネ対策の率先的実行】 (単位：千円)

No.36	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	エコオフィスなると推進事業	第3次鳴門市地球温暖化対策実行計画（エコオフィスなると）に基づく各種取り組みを推進する。	71	
担当課		環境政策課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		第3次鳴門市地球温暖化対策実行計画に基づく施策（ノーマイカーデー、クールビズ、緑のカーテン等）を推進した。また一昨年度比7%以上の節電を達成するため、6月から9月まで節電対策強化月間として、「鳴門市夏の節電対策推進本部」を設置し、全庁あげて省エネ・節電対策を推進するとともに、広報紙などを通じて市民や事業者の方への節電の啓発に取り組んだ。	71	

【07 地球温暖化・省エネ対策の推進－(4)再生可能エネルギーの導入】

(単位：千円)

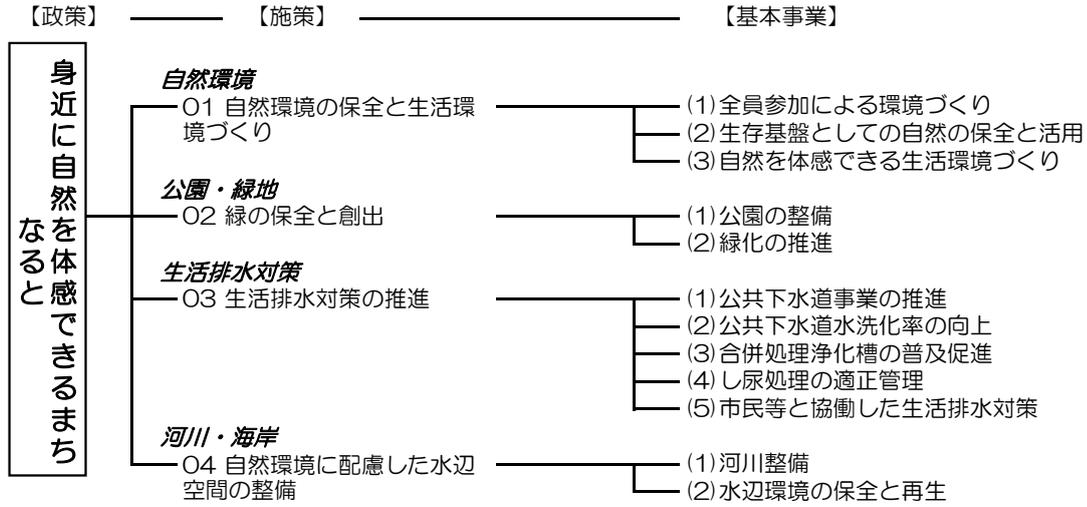
No.113	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
新	農村地域資源利活用促進事業	本市における未利用資源である太陽光に着目し、再生可能エネルギーとしての調査研究や農業振興等への導入の可能性について検討を行う。	5,000	
担当課		農林水産課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
完了		市が所有する、未利用地での太陽光発電設置の可能性を検討するための基礎調査を行った。	2,036	

【08 消費者の自立と保護－(1)消費生活センターの充実】

(単位：千円)

No.24	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	消費者相談窓口充実事業	市民の消費生活における安定や向上を図るため、鳴門市消費生活センターにおいて、専門的知識を持った相談員を配置し、市民から消費生活に関する苦情・相談を受け、解決に向けた助言や情報提供等を行う。	3,023	
担当課		市民協働推進課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		市消費生活センターにおいて、専門的知識を持った相談員が、市民から消費生活に関する苦情・相談を受け、解決に向けた助言や情報提供を行った。 広報等への啓発記事の掲載やチラシの全戸配布、相談員による出前講座など消費者保護のための啓発に努めた。 またレベルアップ研修への相談員の参加や、市民対象の消費者問題に関する講演会を開催した。	2,800	

第3章 しっかり安心・快適住み良いまちづくり
 第3節 身近に自然を体感できるまち なると・



【02 緑の保全と創出—(1)公園の整備】

(単位：千円)

No.84	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	魅-1-⑧ ドイツ村公園整備事業	第1次世界大戦当時ドイツ兵の俘虜収容所があり、地元民と国境や文化の違いを越えた幅広い分野で交流があったことを後世に伝えるため、収容地跡地を含む一帯を総合公園ドイツ村公園として昭和51年度から整備をしている。	—	
担当課：公園緑地課				
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	教育委員会が取り組んでいる板東俘虜収容所跡の国の史跡指定に合わせ、史跡の保存・活用を兼ねて整備の検討を行った。		—	

No.85	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	鳴門ウチノ海総合公園活用推進事業	「ウチノ海総合公園を育てる会」主催による体験学習やふれあいイベントを積極的に開催する。	3,440	
担当課：公園緑地課				
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	U-10フットサル大会・児童画作品コンクール・ウチノ海総合公園わくわくパーク・ウチノ海総合公園まつり等を実施した。		3,263	

【O3 生活排水対策の推進－(1)公共下水道事業の推進】

(単位：千円)

No.82	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-1-⑦	平成13年度から事業に着手し、平成21年度より一部供用を開始している。今後、第1期事業に引き続き、事業規模を見直した第2期事業区域の整備を進めることにより、地域の生活環境や公共用水域の水質改善を図る。	426,690	うちH25年への繰越分 『222,372千円』
	公共下水道整備事業（汚水）		最終事業費 (661,977)	
	担当課	下水道課		
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	未達成	第1期事業区域については整備が終了した。第2期事業区域の斎田・黒崎・小桑島地区の幹線管渠及び、小桑島・大桑島地区の幹線管渠工事に着手した。また文化会館・老人福祉センター等の公共施設周辺工事にも取り組んだ。	439,605 うちH23からの繰越分 『245,764』	第2期事業区域内の幹線管渠埋設工事の一部について、国（国土交通省）・N T Tなど道路管理者・道路占有者等との協議に期間を要し、年度内の完成が見込めなくなったため。

【O3 生活排水対策の推進－(2)公共下水道水洗化率の向上】

(単位：千円)

No.83	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-1-⑦	既設の浄化槽を廃止、またはくみ取り便所を水洗に改造して下水道に接続したものに対して助成金を交付するとともに、接続に係るアドバイスや事務手続きのサポート等を行う事業を実施し、下水道の普及・促進を図る。	25,200	
	担当課	下水道課		
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	現行の助成制度の上乗せ措置として、複数の方が同時に申請した場合に助成金を増額する「グループ申請制度」を創設した。 また、これまで緊急雇用創出事業で実施していた地域住民サポート事業（普及推進員事業）を、社会資本整備総合交付金制度を活用して継続実施した。	17,750	

【O3 生活排水対策の推進－(3)合併処理浄化槽の普及促進】

(単位：千円)

No.37	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	住-1-⑧	生活排水による河川等の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽の効果や必要性を周知するとともに合併処理浄化槽への転換費用の一部を助成し、合併処理浄化槽の普及・促進を図る。	17,375	
	担当課	環境政策課		
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	未達成	合併処理浄化槽への転換に係る補助事業を実施した。（平成24年度実績は23基）また市内の公共用水域の水質悪化や、合併処理浄化槽普及の必要性、単独処理浄化槽等からの転換に対する助成制度についての啓発・周知のためにパンフレットを各家庭に配布するとともに、広報紙による啓発を実施した。	7,829	補助実績件数は23件となり、目標件数の48件は達成されなかったため。

【O4 自然環境に配慮した水辺空間の整備－(1)河川整備】

(単位：千円)

No.80	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
		住宅地域内の素堀排水路内でヘドロ等が堆積し住環境に悪影響を及ぼし、また台風などの洪水時に氾濫し浸水被害が発生するため、水路を改修することにより、生活環境を向上させる。	84,000	うちH25年への繰越分 『41,024千円』
	河川改良事業		最終事業費 (109,184)	
	担当課	土木課		
	進捗状況	平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	未達成	養父の内排水路・三石野排水路・立岩排水路・三津排水路・黒崎小谷地区排水路の改良工事等を行った。	68,160	関係機関との協議に不測の日時を要したため。

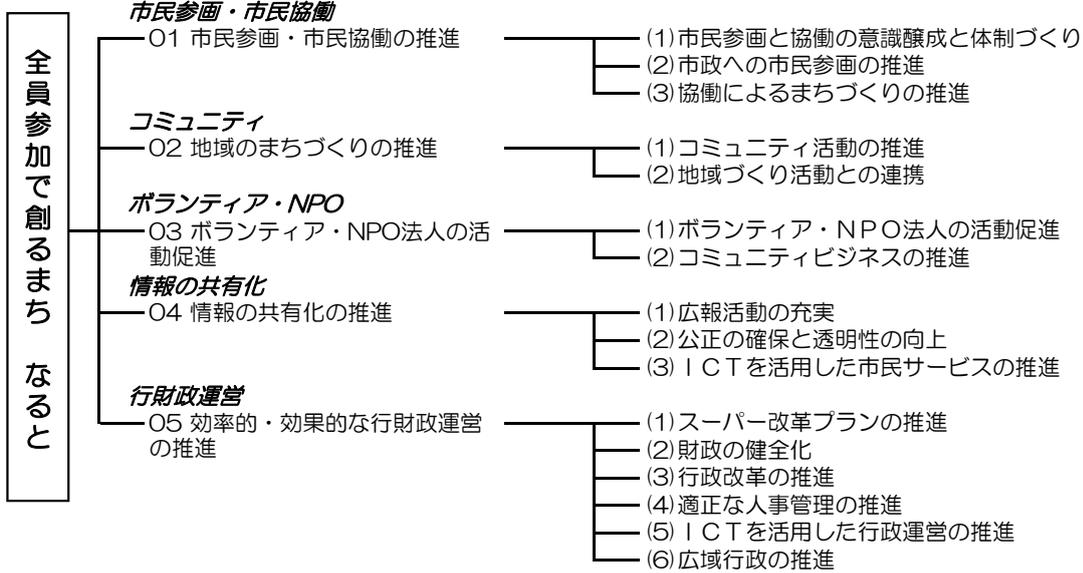
【O4 自然環境に配慮した水辺空間の整備－(2)水辺環境の保全と再生】

(単位：千円)

No.38	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	水域環境改善・浄化対策事業	生活雑排水等で汚濁が進んでいる河川や水路の水質調査を実施するとともに、河川等の水質改善に市民とともに取り組む。	2,950	
担当課：環境政策課				
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	EM活性液培養装置を貸与している7地区に、必要な資材等の提供を行うとともに、他の地区への新たな装置の設置を目指したが、設置には至らなかった。 城見橋・木津神橋付近での毎月の水質調査及び年1回市内水質総合調査を実施した。 平成23年度に実施した市内水質総合調査の結果を市公式ウェブサイトにて公表した。		1,998	EM活性液培養装置を新たな地区に設置することができなかったため。

第4章 おおきく躍動みんなで創るまちづくり
第1節 全員参加で創るまち なんと

【政策】 _____ 【施策】 _____ 【基本事業】 _____



【01 市民参画・市民協働の推進—(2) 市政への市民参画の推進】

(単位：千円)

No.8	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	人-2-① 市民政策提案制度事業	市民参画による行政の推進を図る観点から、市民の提案を市政に反映させることを趣旨とした市民政策提案制度「市民提案制度」を実施する。	10	
担当課：秘書広報課				
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
終了	市民提案制度のさらなる充実として、第6次総合計画の中でも市民等との協働が重点的に位置づけられていることから、「市と協働して実施したい事業」について提案を募集した。中学生からの提案もあわせて募集し、優秀な提案の事業化に向けて取り組んだ。		3	

No.25	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	まちづくり出前市長室事業	市民と行政が協働し、住みよいまちづくりを進めるために、市長が各地域を訪ね、地域のかたの意見を聞き、市の取り組みや市長の考えを説明することにより、市民と行政が地域の課題等を共有するとともに、相互に理解を深める。	20	
担当課：市民協働推進課				
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	全地区共通のテーマである「自治振興会とまちづくり」と、地域ごとの課題について自由な意見交換を地区自治振興会と協働で行った。 【開催地区】 木津神地区・桑島地区・鳴門東地区・鳴門西地区・黒崎地区・川東地区・斎田地区		15	

【O1 市民参画・市民協働の推進－(3) 協働によるまちづくりの推進】

(単位：千円)

No.26	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	人-2-① 人-2-⑤ 市民協働のまちづくり推進事業	鳴門市自治基本条例の周知を図るとともに、地域課題の解決に向けて、市民等と行政が適切な役割分担のもと、互いに補い合いながら協働事業に取り組んでいくための環境づくりを行う。	422	
担当課：市民協働推進課				
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	自治基本条例及び協働事例を市民に周知するため、広報での連載を継続した。また市内では、全庁的に市民との協働を進めていくために、市民協働推進本部を適宜開催するとともに、研修月間を設け、全職員を対象に職場内研修を実施した。 またコミュニティビジネスをテーマにまちづくり講演会を開催するとともに、自治基本条例をわかりやすく説明するパンフレットを作成した。		354	

【O2 地域のまちづくりの推進－(1) コミュニティ活動の推進】

(単位：千円)

No.27	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	人-2-① 人-2-③ 自治振興会連携促進事業	「自分たちの地域は、自分たちが考え、自分たちがつくる」という理念のもと、各地区の実情や特色などに合わせた地域住民による主体的な地域づくりを支援するため、地区自治振興会との連携を促進する。	11,004	
担当課：市民協働推進課				
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	地区自治振興会は、各地区の実情に合わせて、コミュニティ組織運営補助金と統合した「地域づくり事業活性化補助金」を活用し、さまざまな地域づくり事業を実施した。 自治振興会連携職員（市職員OB嘱託員）を配置し、地域活動の活性化に向けた助言を行ったほか、地域ごとに役員との座談会を開催するなど、地区自治振興会との連携促進に努めた。		11,004	

No.28	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	コミュニティ助成事業	地域住民が伝承文化を次世代に伝えていくことにより、コミュニティ活動や地域の活性化が促進されることを目的に、(財)自治総合センターの一般コミュニティ助成事業を活用し、コミュニティ団体に対し助成する。	2,500	
担当課：市民協働推進課				
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	地域の伝承文化を次世代に伝えるとともに、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目的に、1団体に対して助成を行った。		2,500	

【03 ボランティア・NPO法人の活動促進－(1)ボランティア・NPO法人の活動促進】 (単位：千円)

No.29	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	市民活動支援事業	NPO法人設立等の支援のほか、ボランティアセンターの活動やボランティア団体への支援などを通じて、社会貢献活動の促進を図り、市民活動によるまちづくりを推進する。	1,714	
担当課		市民協働推進課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		市ボランティア連絡協議会や市自治振興連合会等とともに、「市民活動交流研修会」を昨年度に引き続き「うずしお福祉フェスティバル」と合同開催し、団体間の交流やボランティア団体・NPO法人と市民とのマッチングを図った。 市民活動支援センターにおいて、指導員がNPO法人設立やボランティア活動に関する相談や情報提供など支援を行った。また支援センター指導員と市職員がNPO法人を訪問し、市民活動の課題と現状を把握することを通じて、公募提案型補助金制度について検討を行った。	1,714	

【04 情報の共有化の推進－(1)広報活動の充実】 (単位：千円)

No.9	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	人-2-② 広報なると・テレビ広報充実事業	市からの行政情報などをわかりやすく市民に周知するため、広報なると及びテレビ広報なるとをより一層、読みやすく見やすい魅力ある広報紙とテレビ広報番組づくりに努める。	9,633	
担当課		秘書広報課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		広報なるとのレイアウト工夫やカラーユニバーサルデザインへの配慮等、読みやすい紙面づくりに努めた。 テレビ広報は市の重要施策の説明や市民の社会貢献活動等を紹介し、動画の特性を活かした番組を制作・放映するとともに、1クール20日更新を15日更新で放送するための検討を行った。	9,567	

【04 情報の共有化の推進－(2)公正の確保と透明性の向上】 (単位：千円)

No.1	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	情報公開・個人情報保護事務	公正で開かれた市政の推進のため、情報公開室の充実など、より利用しやすい情報公開制度の実現を図るとともに、市の保有する個人情報保護するため、個人情報保護制度の適切な運用に努める。また、併せて公文書の管理に関する技術等の向上を図る。	756	
担当課		総務課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		開示請求権の範囲を「何人も」に拡大するとともに、ファクシミリや電子申請による開示請求を可能とすること、公文書閲覧時のカメラ等の使用を認めることなどの見直しを行い、より一層充実した情報公開制度の確立に努めた。 情報公開については77件、個人情報については44件の開示請求に対し開示等を行った。	680	

No.3	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	入札改革推進事業	発注の透明性の向上、競争性・公平性の確保を図るため、工事等は電子入札、物品等については応募型指名競争入札を引き続き推進する。なお、工事等の一部案件については従来型の指名競争入札のほか、制限付一般競争入札について本格運用を実施する。	2,906	
担当課		契約検査室		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	<電子入札> 本格運用を継続した。 <制限付き一般競争入札> 一部案件で制限付一般競争入札を実施した。 <物品等入札> 物品や役務の応募型指名競争入札の本格運用を継続実施した。	2,573	

No.12	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	行政評価推進事業	限られた財源の中で効率的かつ効果的な行政運営の推進と市政に関する透明性を確保するため、内部評価及び外部評価を行い、実施翌年度の予算編成に反映させる。	525	
担当課		企画課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	効果的かつ効率的な行政評価システムを構築していくため、二段階の内部評価システムを一元化し、担当課による評価シート作成後、担当部長によるチェックへと変更した。 行政評価対象123事業の内、外部評価委員会が選定した8事業を外部評価委員会で評価を行った。 また評価結果が予算に反映されているか、進捗管理を行った。	377	

【O4 情報の共有化の推進－(3) ICTを活用した市民サービスの推進】

(単位：千円)

No.2	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	電子申請等共同受付システム構築事業	市民に対する行政上サービスの向上と行政事務の効率化・高度化のため、24時間、365日、オンラインで申請・届出システムを確立する。	772	
担当課		総務課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	新たに「鳴門市マスコットキャラクター「うずしおくん」のパートナー投票&愛称募集」の手続きを増加させ、また情報公開請求の電子化の取組を開始した。 従来から手続登録されている「乳がん検診受診申込」等において、申請件数が増加しており、平成24年度の申請件数は247件であった。	772	

【05 効率的・効果的な行財政運営の推進－(1)スーパー改革プランの推進】

(単位：千円)

No.15	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	人-2-⑧ スーパー改革プラン推進事業	市民サービスを向上し、セーフティネットやまちづくりの財源を確保するため、市行政の全部門・全会計の全体最適を考慮しつつ、非効率な部分は見直し、適切な定員管理を促進するなど、計画の進行管理を通じて持続可能な行財政システムの確立を図る。	－	
担当課		財政課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	具体的な取り組み項目を推進するため、「行政改革推進本部会」及び「行政改革推進検討部会」において進捗管理を行い、平成23年度実績及び平成24年度計画をとりまとめた。	－	

【05 効率的・効果的な行財政運営の推進－(2)財政の健全化】

(単位：千円)

No.7	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	人-2-⑧ 市税徴収率向上対策事業	主要財源の安定的な確保及び税負担の公正・公平性を確保するため、各種税務調査を徹底し、課税客体の適正な把握に努めるとともに、「徳島滞納整理機構」と連携しつつ滞納整理・滞納処分を進め、市税徴収率90%以上を目指す。	15,200	
担当課		税務課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	銀行窓口での利用勧奨を市内金融機関へ協力依頼するなど、口座振替加入推進の取り組みを進めるとともに、徴収嘱託員3名による訪問徴収を実施し、徴収率は、全体90.5%、現年98.4%、滞納繰越11.1%であった。	13,046	

No.16	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	財政健全化推進事業	本市の財政状況を取り巻く環境が年々厳しさを増す中、財政構造上の課題を正確に認識し、中長期的な視点による持続可能な財政運営を行うため、財政運営の指針となるべき計画を策定し、計画に則った財政運営を行う。	－	
担当課		財政課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	3つの財政健全化目標（実質収支の黒字・次世代負担の軽減・基金残高の確保）については目標を達成した。 また、スーパー改革プランの中間年度であったことから、今後の財政需要の変化に対応するため、財政健全化収支計画と現況との乖離状況の検証を行った。	－	

No.13	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	「ふるさと納税寄附金」等推進事業	本市を応援したい、本市に貢献したいという納税者の気持ちを活かすことのできるよう、わかりやすい「寄附金制度」の確立を図る。	103	
担当課		財政課・企画課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	記念品を本市観光施設のペアチケットに変更した。市公式ウェブサイト内の「ふるさと鳴門応援サイト」を分かりやすくリニューアルし、チラシも新たに作成し、県人会等で配布した。また補正予算、平成25年度当初予算において、市の各事業にふるさと納税寄附金を充当するとともに、寄附者にどのような事業に活用されたか個別に情報提供を行った。	63	

No.17	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	予算編成過程公開事業	本市の厳しい財政状況において、限られた財源を優先事業に重点配分せざるを得ないことを市民に理解していただくとともに、本市にふさわしい予算の姿がどのようなものかを市民とともに考える機会とするため、予算編成過程の公開を行う。	—	
担当課		財政課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	予算編成過程を可能なかぎりタイムリーに公開するとともに、より分かりやすい情報提供に努めた。当初予算編成方針資料について、全文及びそのポイントを市公式ウェブサイト上に掲載した。	—	

No.74	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	市営住宅家賃滞納整理事業	市営住宅の家賃滞納処理をすることで、市営住宅使用料収入の収入未済額を減少させるとともに、入居者間の不公平感の解消を図り、健全な住宅運営を実施する。	1,280	
担当課		まちづくり課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	滞納者へ文書・電話・訪問などにより納付指導を行うとともに、家賃督促員による督促状・催告書の送付の補助や戸別訪問を行い、未収額の減額に努めた。特に悪質な滞納者について、家賃滞納等審査委員会を開催し、訴訟対象者を選定した。	—	

No.124	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	競艇事業経営基盤強化推進事業	景気低迷やレジャーの多様化など厳しい経営状況に置かれている鳴門競艇を将来にわたって、持続可能で健全な経営が可能な企業として生まれ変わらせるために策定したアクションプラン（実施計画）に基づき、戦略的な経営改善等に取り組む。	—	
担当課		競艇企画管理課・競艇業務推進課		
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	ボートレース鳴門経営改革アクションプランに基づき、各種経営改善の取り組みを実施した。 ・電話投票高額購入者向けのキャンペーンの実施・折り込みチラシによるPR・スポーツ新聞全国版への出走表掲載・特別ゲストルームでのイベント実施・観光事業との連携・ファンサービスイベントの実施・無料バス路線の見直し検討・小規模場外発売所（オラシ）等の新規設置検討	—	

No.18	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	市営バス経営整理事業	平成24年度末で公営企業としてのバス事業から撤退し、新しい公共交通体制へスムーズに移行できるよう、現在の市営バス事業について、必要最小限の生活交通は確保しながら段階的に事業整理を行う。	711,301	
担当課：財政課・交通政策室				
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
完了		平成25年3月31日に市営バス事業を廃止した。市営バス路線の「引田線」・「大麻線」・「北泊線」は民間路線バス事業者に路線移譲を行った。	711,301	

【O5 効率的・効果的な行財政運営の推進－(4)適正な人事管理の推進】

(単位：千円)

No.4	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	人-2-⑧ 定員適正化事業	市民100人に1人の割り当てを目標とする正規常勤職員数の削減に取り組み、行政運営の簡素・効率化等を進めるなかで、効果的な公共サービスの提供ができるよう、業務の委託や指定管理者制度の導入拡大、臨時的任用職員や嘱託員、再任用職員など様々な任用形態などを実施し、職員数の適正化を図る。	－	
担当課：人事課				
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		スーパー改革プランにおける平成27年4月1日時点での目標数値である全職員数622人の達成に向けて、計画的な職員数の削減を図った結果、平成24年4月1日の全職員数665人から平成25年4月1日の652人へと、13人の削減を行った。	－	

No.5	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	人-1-⑦ 人-2-⑧ 職員人財育成研修事業	職員削減の中でも、より良い行政サービスが提供できるよう「鳴門市人材育成基本方針（第3次）」の策定を行い、効果的な研修を実施することで経営資源としての人財の重要性を認識し、直面する行政課題・政策課題に自主的・積極的に取り組むことができる人財を育成する。	3,713	
担当課：人事課				
進捗状況		平成24年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		「平成24年度研修概要」に基づき、市民サービス向上のため接客研修、クレーム対応研修、メンタルヘルス研修、ハラスメント対策研修等を実施した。階層別研修については、県自治研修センターにおいて実施したほか、専門的知識や能力向上を図るため、市町村アカデミー・国際文化アカデミーへ13人、自治大学校へ1人、四国地方整備局へ2人を派遣した。また分権時代に対応できる「人財」の育成を定めた「鳴門市人財育成基本方針（第3次）」を策定した。	3,145	

No.6	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	組織・機構の簡素合理化事業	職員数の削減に対応するとともに、国の諸制度の改変や地方分権の進展、喫緊の重要課題などを踏まえ、本市の財政健全化や市民ニーズに迅速で的確に対応できる市民にわかりやすい簡素で機能的な組織体制を構築する。	—	
担当課		人事課		
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	市営バス事業の撤退により、企業局運輸事業課を廃止した。 (7部1企業局40課→7部1企業局39課)		—	

【O5 効率的・効果的な行財政運営の推進－(5) ICTを活用した行政運営の推進】

(単位：千円)

No.10	事務事業名	事業概要	H24年度事業費	備考
	電子自治体情報化戦略推進事業	情報化による業務の高度化や効率化を推進するため、鳴門市情報化計画「第4次なるとe-プラン」に基づき、情報システムの全体最適化等を図る。	—	
担当課		情報化推進室		
進捗状況	平成24年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	鳴門市情報化計画「第4次なるとe-プラン」に基づき、情報化推進施策の着実な執行を図るとともに、住基法の改正に伴い、住記システムのダウンサイジングを行い、現在、汎用機システムで稼働している16業務システムについても、ダウンサイジングへの調査・研究等を進めた。		—	